

会報 結久 y u k y u

90th
RISING
つながりを、チカラに。

Vol. **60**
August 2014

MEIJO UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

世代間交流会 = ともに話そう。
母校への「誇り」。

生涯の
つながりの中で、
「誇り」は芽生える。

絆つづく—名城の環

世代を超えたつながりをさらに強く。
薬学部の魅力は、団結力。

公募制推薦入学試験 (卒業生子女要項)



ご当地
お酒自慢

各地の銘酒をプレゼント!

支部
推薦



名城大学校友会

母校への「誇り」。



名城大学は2016年、開学90周年を迎えます。この間、社会へ送り出した卒業生は名城大学の財産であり、名城大学はこれからも卒業生にとって誇るべき母校でありたいと願っています。今回、幅広い年代の卒業生と現役学生による世代間交流会を開催。母校への誇りをテーマに、学生時代の思い出や名城大学の魅力などについて語り合っていた中で、あらためてつながりの大切さが見えてきました。

生涯の つながりの中で、 「誇り」は芽生える。

夢中になるものを見つけた 大学時代

20代後半、40代、60代の卒業生と、現役学生が名城大学に集まり、熱い談義が繰り広げられた世代間交流会。卒業生にとっては久しぶりの母校訪問ということもあって、学生時代の思い出を振り返るところから、お話が始まりました。

山田：私の大学生活と言えば、ヨット一筋の4年間でした。幼い頃、船長に憧れていたこともあり、名城大学にヨット部があると知って、すぐに入部。当時は常滑市にヨット部艇庫があり、毎週土日は常滑の海に出ていました。卒業後も指導員の資格を取って学生に教えたり、国際大会に出たりと、ヨットとは生涯の付き合いになりました。

林：やはり、新しい趣味や一生の友など、学生時代の出会いは人生にとって大きなものになりますよね。私も大学1年生のときに、友人の影響でバイクに乗り始め、よくツーリングに出かけたものです。学生でお金がないので高速は使わず一般道を走って、能登半島の先端まで行ったこともありま。学生時代にしかできない旅で、とても印象に残っています。



「とことん熱中し、苦しさを乗り越えた経験は、必ず人生のプラスになります」山田

福永：僕が熱中していたのは、新材料の研究ですね。ナノカーボンの勉強をしていましたが、世界を見渡しても誰も手をつけて

いないテーマに取り組めるという喜びがありました。学部での研究をこのまま続けたいと、修士課程にも進学しました。もしかしたら研究の芽が出るんじゃないか、世界的な成果が出せるんじゃないかと、ワクワクしながら研究していたことを思い出します。

橋本：私は学生なので勉強を大切にしながらも、人間学部の学生スタッフのリーダーとしても活動しています。例えば新入生セミナーといった行事を企画したり、当日の運営方法を相談したりと、毎週、学生スタッフが集まって会議をしているんですが、これまで私は集団の一番上の立場に立ったことがなかったので、試行錯誤の連続です。でも、なかなか経験できないことなので頑張っています。

名城大学から社会へ羽ばたく

名城大学で充実した大学生活を送り、社会へと羽ばたいた山田さん、林さん、福永さん。橋本さんも先輩たちのように、「学生時代にしかできない経験」と活動的な毎日を送っています。橋本さんが就職活動を控えていることもあって、4人の話題は、学生時代の夢から就職活動へと広がりました。

林：夢と言っても具体的な職業ではなく、将来、会社を引っ張っていけるような人間になりたい、その会社に欠かせない存在になりたいというのが学生時代の目標でしたね。ですから、安定した大企業ではなく、挑戦しがいのある中小企業の方が自分には向

農学部農芸化学科
H2年卒
林 昌司さん

老舗菓子メーカーの生産管理部門を統括。おいしいお菓子の効率的な生産を目指し、人材の指導にも情熱を注ぐ。大学で学んだ食品に関する基礎知識が、仕事に役立っていると語る。

人間学部人間学科
3年
橋本 菜帆さん

人間学部学生スタッフのリーダーとして、4学年27人のスタッフを牽引する。社会学のゼミに所属。研究テーマは検討中だが、家族の形態の変化を社会学的に考察できればと話す。

法学部法学科
S43年卒
山田 弥一さん

元愛知県警察・警視正。退職後、大学院修士課程を修了。現在、名古屋文理大学講師として「危機管理」を教える。長年のヨット指導により、全日本学生ヨット連盟「功労賞」受賞。

理工学研究科材料機能工学専攻修士課程
H22年卒
福永 雄平さん

最終製品のものづくりに携わりたいと、自動車のブレーキ部品メーカーへ。生産技術部門で新設備の立ち上げや設計、既存設備の改善などを担当し、生産性向上に日夜努力する。



46
sai



21
sai



69
sai



28
sai



バイク仲間と能登半島へツーリングしたとき。お世話になった旅館の前で。



学生スタッフの仲間とお揃いのトレーナーで頑張っています。



ヨットを始めて昨年で50周年。海と共に人生を過ごしてきました。



大学院の卒業式。仲間と研究に打ち込んだ日々は宝ものです。

「社会に出ると、先輩方の頑張りが分かってくる。その姿が自分の励みにもなるんです」林



いっていると、卒業後すぐに戦力として仕事ができる会社を選んで就職しました。
山田 私はずっと先生になったかったんです。でも、4年生のときに入院して教育実習が受講できなくなり、途中で断念せざるを得なかった。その後、人間を何より大切に警察官という職業の魅力に気付き、定年まで勤めました。先生になる夢を叶えたのは退職後です。大学院に入って学び直し、今は大学で講師として教育に携わっています。
橋本 素晴らしいですね。私はまだ、明確な夢は描けていないんですが、人生設計として、仕事と家庭を両立させたいという希望は持っています。また、自分で考えて行動したいタイプなので、そういう方面で仕事できればと思っています。

福永 僕の場合、研究テーマは材料だったんですが、最終製品に関わるような仕事がないとメーカーに就職しました。就職活動に関してアドバイスをするなら、面接では勉強以外のことを何をやってきたのか、とよく聞かれました。そこを明確に答えられるようにしておくといいと思います。
林 その通りです。私は面接する側ですが、課外活動にこそ人となりが出る。一緒に仕事ができる仲間かどうかを判断するためにも、そういう話が聞きたいんです。でも、学生にとっては、企業がどんな仕事をしているのか想像しにくいので、就職活動も難しいでしょうね。

母校への「誇り」。

「名城大学は自分の土台。
母校の活躍や成長を
聞くのが誇らしいです」福永

橋本：そうなんです。具体的な情報がなかなか得られなくて。

山田：学部と同窓生から情報を得たり、クラブ活動の仲間や先輩から話を聞いたりするといいでしょうね。その意味でも、卒業生と在学生在が交流できる場をもっと作っていくべきだと思います。

社会で感じた母校の魅力

中部圏では、さまざまな業界で多くの名城大学出身者が活躍し、それが社会に出る後輩たちを心強く支えています。実際、働き始めてから、母校の存在を強く感じる場面も少なくありません。卒業生の皆さんからも、社会であらためて感じた母校とのつながり、母校の魅力についてさまざまな意見が飛び出しました。



福永：僕は学部卒業後、大学院に進学し、学科の同窓会の代表として活動していました。比較的新しい学科だったため、まだまだ参加者も少なかったのですが、今年1月の学科の懇親会にはたくさんの方が集まり、ここまで大きくなったのかと感慨深かったですね。

林：私も理系と文系が揃う中部圏随一の総合大学として、年々、名城大学の評価が高くなっていくのを感じ、名城卒で良かったとあらためて思っています。また、名城出身の先輩はいろいろな会社いらっしやいますので、それが営業職の際はおおいに役立ちました。うちの会社にも名城出身者が大勢

おり、社内での評価も高いんですよ。

山田：職場が違っても名城出身と分かれると、すぐに打ち解け合えるのは同窓ならではですね。それに、名城大学は本当に社会での評判がいい。私も「あなたはいい時代に行きましたね。今だったら入れませんよ」なんて、ちゃかされたものです。

福永：確かにどここの企業に行っても名城出身者がいますね。それに東海地区最大級とされる大学祭の盛り上がりを見ても分かるように、何かやるとなったらみんな一致団結して取り組める。それが名城大学の強みではないでしょうか。

山田：そうですね。名城大学には底力があると思います。

橋本：そうなんです。実は私、名城大学には祖父のすすめで入ったんです。「いい大学だから行きなさい」と。身近な人にすすめられ好印象を持ったことと、総合大学で規模が大きいという点に魅力を感じて志望したんですが、皆さんのお話を聞き、あらためて安心しました。

つながりの中で感じる愛校心

名城出身であることへの誇らしさ。その思いの根底には、母校への愛校心が根付いているはずです。皆さんがそれぞれの思いを語る中で、卒業後に愛校心を育むためにも、大学と卒業生、現役学生とのつながりを生む努力が大切という提言もいただきました。

山田：我々の時代は九州から来ている学生も多く、九州では名城大学の名前が浸透しているんですよ。台湾にも校友会の支部



がありますし、地域や国、世代を越えて、縦にも横にもつながりを強くしていけるといいですね。そういうことが愛校心を育てていくのではないのでしょうか。

林：直接的なつながりはもちろんですが、今の時代なら、例えばメルマガなどで最新情報を発信したら、もつと卒業生が大学とのつながりを実感できるかもしれないですね。とどき新聞に野球部や陸上部などの成績が掲載されているじゃないですか。好成績なら嬉しいですし、他大学に負けたとあれば悔しい。愛校心とは、そういうものなんですよ。

福永：そうですね。愛校心について普段は意識したことはありませんが、やはり名城大学は自分の土台であり、自分の一部になっていると感じています。社会で名城大学が

認められていると分かると嬉しいですし、新キャンパスの誕生など、どんどん成長していく様子を聞くのも誇らしいです。

橋本：愛校心って、社会に出てから芽生えるものなのかもしれませんね。私は大学内にいるので、今はよく分らないんです。ただ離れてみると、大学が懐かしい、あの人会いたいと思うでしょうし、あらためて大学に魅力を感じるところもあるんじゃないでしょうか。

林：古くから中部圏に根付いている大学だけあって、社会に出ると先輩方がどれだけ頑張ってきたのかも分かってくるんですよ。そういう方々こそ名城大学の誇りですし、その後ろ姿を見て自分もそうありたいと励まされる。これが歴史ある大学の魅力でしょうね。

「連絡はいつもLINEです」「運動部の学生はみんな学ランだね」と、友人とのコミュニケーション方法も学生の気質も、世代によって大きく異なり、それぞれが互いの話に興味津々。予定時間をオーバーするほど、交流会はおおいに盛り上がりました。



母校への「誇り」。

人生にとって大学時代とは

最後に卒業生の皆さんに、人生にとって大学や大学時代とは、どんな存在かを教えていただきました。また、橋本さんも含め現役学生へのアドバイスもいただき、素晴らしい収穫を得て世代間交流会は幕を閉じました。

福永：社会人としての出発点は、大学時代にあつたと思います。高校までは与えられるだけだったのが、大学に入学すると、全て自分に選択権がある。それは一方で、自分から動かなければ終わってしまうということなので、自分で判断し行動する力が鍛えられました。

橋本：それを今、ひしひしと実感しています。自由というのは、自己責任も求められるものなのだ。やはり、主体的に取り組むことが大切なんですね。

林：私にとっては、大学は故郷のような場所ですね。ふだんは接触する機会はありませんが、何かあつたときには応援したいと思います。母校の発展を見て自分も頑張ろうと思えます。ぜひ、今後も「中部に名城大学あり」と言えるように、後輩の皆さんに頑張ってもらいたいですね。

山田：社会に出て苦しいこともたくさんありましたが、「大学のクラブ活動で経験した辛さはこんなもんじゃない。あの悔しさを乗り越えてきたんだ」という思いで困難を克服してきました。そういう経験ができて、私は本当に良かったと感じています。だからこそ学生の皆さんにも、勉強でもクラブでも自分がやりたいことに打ち込んでいただきたい。それが自信となって、卒業後の人生に必ずプラスになるはずです。



「名城大学に入つて良かった。皆さんのお話をお聞きし、あらためて思いました」橋本



会報 結久 yukyu

名城大学校友会

August 2014 Vol. **60**

INDEX

- 01 **【巻頭特集】 世代間交流会**
母校への「誇り」。
生涯のつながりの中で、
「誇り」は芽生える。
- 07 名城大学から名城育ちのみなさんに
from **M** to **M**
- 09 **Head office News 本部編**
 - 09 平成26年度校友会事業計画
 - 11 Topics!
 - 13 国家表彰者／スポーツ・文化後援会だより他
 - 14 名城の環
 - 15 **公募制推薦入学試験のご案内**
- 17 校友会会員インタビュー
つながりを次の人生へ
共通の話題がある。
それだけで強いつながりができる、
同窓会が面白い。
- 19 **Branch News 支部編**
 - 19 Topics!
 - 21 イベントスケジュール&支部ニュース
 - 31 ご当地自慢特選便(台湾支部)
- 32 **Department News 同窓会編**
 - 33 法学部同窓会
 - 35 経友同窓会
 - 37 理工同窓会
 - 41 農学部同窓会
 - 44 薬学部同窓会
 - 47 都市情報学部同窓会
 - 48 人間学部同窓会
- 49 全国に拡がる校友数
- 50 読者プレゼント

結久 yukyu

タイトル[結久 yukyu]に込めた思い

名城大学校友会『会報』は、今号より編集とデザインを改訂し、校友の皆さまと名城大学の今をつなぐ巻頭特集を設けました。

また、より校友の皆さまに親しんでいただけるように、「結久 yukyu」という愛称を付けました。悠久という言葉にかけて、校友の皆さまと名城大学、校友の皆さま同志の間で結ばれた絆がこれからもずっと続きますように、との思いを込めています。

本誌を通して「生涯、名城」という誇りを共有し、校友会の活動にご参加いただければ幸いです。



つながりを、チカラに。

RISING つながり、チカラに。

2016年、名城大学は開学90周年を迎えます。これを100周年へのターニングポイントとして、「独創的で強い大学」を目指す姿勢を表すために、上記の90周年コミュニケーションメッセージとロゴマークを制定いたしました。

高みを目指すという意味の「RISING」のもと、一人ひとりが立ち上がり、「つながりを、チカラに。」未来へと挑戦する思いを表現したものです。

名城大学は、校友の皆さまや保護者の方々とも、これまで以上につながりを強くし、それをチカラに一歩ずつ前進してまいります。



名城大学校友会の 発展に向かって

名城大学校友会第10代会長

堀川 浩良 (理・機・S39年卒)

会員皆様方におかれましては、健やかな日々をお過ごしのことと拝察申し上げます。平素は校友会発展の為、母校発展の為、ご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

校友会会員数は、平成26年3月で18万人を超えました。校友会支部は、北は北海道、南は沖縄までの国内36支部、海外1支部(台湾)から校友会組織が構成されており、各地域の各分野で素晴らしいご活躍をして頂いております。卒業生の皆さまは優秀な方々ばかりです。また、会員の皆様方が新聞やテレビを通じて活躍されたことを知った時が一番嬉しく思います。校友会の目的は会員同士の親睦を深め、母校の発展に資することかと存じます。ぜひお住まいの地域で開催される支部総会に足を運んでいただき、交流を深めていただきたいと思います。

さて、大学と申しますと2016年に開学90周年を迎えます。それに合わせ施設や学部の整備をされています。新校友会館も2015年1月に着工致します。ぜひ完成のあかつきにはお出掛け頂き、ご観覧、ご利用して頂きたいと思っております。70名程度で利用できる大会議場もございますので、同窓会や懇親会や会議等にもご活用頂きたいと思っております。これから大学・学生・教職員・卒業生・地域・社会がこれまでの枠を超えて力を結集し、独創的な名城大学と校友会の発展に向けて「つながりを、チカラに」をキャッチフレーズにさらに高みを目指したいと思っております。

最後になりましたが私、2期目の会長を務めさせて頂く事となりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。会員の皆さまには、今後とも校友会活動にご協力いただく事を切にお願いし、ご活躍とご健勝を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



名城大学から
名城育ちの
みなさんに

from M to M



社会から評価され信頼され、 支持される大学づくり

名城大学学長

中根 敏晴

卒業生の皆さまには、平素より母校の発展のためにご理解とご協力をいただき有難うございます。名城大学の近況をお伝えすると共に、今後の方針を述べさせていただきます。

大学を取り巻く情勢は、2018年から再び18歳人口の急減期に入るなど一層厳しくなっている一方で、大学に課せられ期待されている課題は益々大きくなっております。また少子化と競争激化の渦中にある私立大学として、受験生を惹きつけ、入学した学生の人格形成にも責任を持つという観点からは、いかに名城大学が若者に魅力的な大学であるかを知らしめる必要があると思います。

本学は2016年の開学90周年に合わせ、名古屋市東区にナゴヤドーム前キャンパスを開設すると同時に外国語学部の新設を構想しています。2017年には天白キャンパスにある人間学部・研究科、可児キャンパスにある都市情報学部・研究科がナゴヤドーム前キャンパスへ移転することが決定しています。ナゴヤドーム前キャンパスには全学約16,000名の学生のうち約2,500名が通学する見込みです。

教育においては、質的向上は言うまでもなく、研究力の強化、グローバル人材の養成、地域再生の核となる大学づくり、すなわち地(知)の拠点構想などが強く要請されています。教育の質的向上においては、教養教育の再考、学生の自立的学習支援制度の構築、キャリア教育の採り入れ等々検討を進めております。研究面においては、青色発光ダイオード(LED)の開発に取り組んだ赤崎勇終身教授が、2014年3月に恩賜賞・日本学士院賞を受賞しました。本学ではカーボンナノチューブを発見した飯島澄男終身教授が、2002年に両賞を受賞したことに続く快挙であります。グローバル人材の養成においては、構想中の外国語学部を牽引力として、既存学部のグローバル化をも含んで、国際化戦略推進会議の下で体制作りを進めております。地(知)の拠点構想につきましては、社会連携センターの設置に向けて組織的検討がなされており、知の専門家集団として、産官学の共同研究、公開講座、講演会、セミナー等自主的な活動も推進してまいります。

山積する課題の解決と改革を実行するにあたり、学生第一主義の視点に立って、「今やろうとしている行動や判断が、本当に教育や研究に資するものであるか、常に考える」という原点に今一度立ち戻り、社会から評価され信頼され、支持される大学づくりを着実に進めて参る所存であります。

校友会の諸先輩におかれましては、母校発展のため一層のご尽力とご助言をいただきますようお願い申し上げます。



校友会とともに

学校法人名城大学理事長

小笠原 日出男

卒業生の皆さまには、平素より母校の発展にご理解とご支援をいただき、厚く御礼を申し上げます。理事長就任から2年半が経過し、この間、多くのクラブ活動への応援、また、ボランティア活動の拠点である宮城県気仙沼大島訪問、附属農場の田植祭、公開講座、授業にも参観させていただきました。併せて、多くの校友会の支部総会等に参加させていただき、皆さまの母校愛に、あらためて敬服した次第です。

さて、現在の社会は、アベノミクスにより日本経済の再興に向けて期待が高まる一方、少子高齢化の急速な進展や新興国の台頭等により、さらに厳しい状況に追い込まれることが予想されています。また、2011年に発生した東日本大震災は未曾有の被害をもたらし、原子力発電所の問題は今なお収束の目途が立たず、復興への道のりはまだ遠い状況にあります。

大学を取り巻く環境に目を向けてみますと、相変わらず私立大学の約4割が定員割れを起こしている状態にあり、経済は上向きの傾向にあると言われておりますが、学生の授業料未納や退学者の増加、消費税増税など、大学の財政基盤を揺るがす要因が山積しております。

このように大学を取り巻く環境が劇的に変化中、MS-15に基づく総合学園化構想を着実に進め、2016年には開学90周年に合わせて名古屋市東区にナゴヤドーム前キャンパスを開設すると同時に外国語学部の新設を構想中であり、翌2017年には都市情報学部・研究科と人間学部・研究科の2学部2研究科を同キャンパスへ移転します。また2015年3月に天白キャンパスにおいては「新講義棟」、八事キャンパスにおいては「八事新3号館(東)」が完成予定であり、教育・研究環境の更なる充実を図ってまいります。そして全学的にグローバル人材の養成をテーマとした教育の国際化を推し進め、大学の教育の質的発展を目指して取り組んでいきます。

学校法人名城大学の設置学校が、21世紀に通用する人材を育成するため、全構成員が共通の認識をもち、一体となって次の時代に立ち向かえるように、筋肉質な経営体質としていきたいと思っております。どうか堀川浩良校友会会長をはじめとする校友会役員の方々の皆さま、18万人を超える卒業生の皆さまには、母校発展のために引き続きお力添えをいただきますようお願い申し上げます、ご挨拶いたします。

校友会本部から届いたニュースをご紹介します！
今期の事業計画もお知らせいたします。

平成26年度校友会事業計画 9
 Topics! 11
 国家表彰者／スポーツ・文化後援会だより他 ... 13
 名城の環 14
 公募制推薦入学試験 15
 校友会員インタビュー 17

PROJECT 2014

平成26年度校友会事業計画

日本が世界の中で抜きん出た経済力を誇り、アジアでの先進国の地位が保障された時代は終わった。今や日本は世界に先駆けて超高齢社会に突入、未曾有の災害に遭遇し、さらに原子力発電所事故により深刻なエネルギー問題に直面している。このような状況の中で、政府は平成24年「フロンティア国家」として「日本再生戦略」の基本方針を定め、このことに伴って、成長分野における人材の育成を重要な目標に掲げた。そして、世界に通じる人材育成の中心となる機関が大学である。大学に課せられた使命は教育・研究・地域貢献であるが、それらも踏まえたコミュニケーション能力、チーム力、課題解決能力も兼ね備えた社会から求められる人材養成及び卒業生を社会に送り出すことができる大学が世の中から評価される。

このような状況を踏まえ、卒業生の活躍と母校を支援するための強力なネットワーク体制構築をさらに推進すべきものと考え、ホームページの充実及び校友会報編集委員会を設けて、卒業生とのつながりを重視した校友会報の発行に当たっている。この目的達成のために「基本方針」を策定し、これに担当常任理事会がどのように関わるかを表記することで目的と役割を明確にしている。また、具体的内容については各担当常任理事会で企画立案し、正副会長会議を経て、常任理事会で熱心な討議のもとで展開をしている。

卒業生の皆様からの意見を真摯に受け止め、あらゆる面において、質の向上を図りながら、母校名城大学発展に寄与したいと考えておりますので、皆様方のご支援・協力をよろしくお願いいたします。

基本方針

- 1 90周年の為の活動
- 2 各同窓会との連携強化及び支部との連携強化
- 3 校友会事務局の見直し及び渉外部との連携強化
- 4 各名城会の強化確立及び各卒業生の会の強化確立
- 5 人材の発掘育成
- 6 奨学金制度の拡充
- 7 大学企画事業の協力
- 8 準会員支援
(地区別学生交流会等の実施)
- 9 講演会の実施(さんすい会等拡充)
- 10 HPの充実強化
- 11 校友会費納入促進
- 12 会則の見直し
- 13 会報の作成

総務

- 1 奨学制度
- 2 会員名簿の管理
- 3 インターネットホームページ
- 4 準会員に対するクラブ活動への援助
- 5 卒業式への参列と招待について
- 6 卒業生子女の推薦入学制度の推進について
- 7 関係担当部門との連携による規定化・見直し
- 8 サテライト施設の代替施設の要望
- 9 各同窓会との連携強化

財務

- 1 校友会財政について
- 2 名城カードについて
- 3 終身会費と年会費について
- 4 予算配布制度について

企画

- 1 準会員に対する校友会からの記念品の贈呈
- 2 サテライト施設を活用し「名城育ちの達人」による講演会実施
- 3 大学との繋がりを強化するため懇談会を開催する
- 4 校友会の生涯相談コーナー
会員との繋がりの強化
- 5 卒業生で組織する各種の会合間の連携強化
- 7 会報の発行
- 8 新校友会館の完成に至るまでの確認検討

支部

- 1 支部総会の開催
- 2 支部長会の開催
- 3 支部活性化に向けて
- 4 愛知県における卒業生の会の設立
- 5 在学生の地区別懇談会実施

同窓会

- 1 渉外部を交えた全学部同窓会長、同窓会担当者との意見交換会の開催
- 2 卒業30周年ホームカミングデイ、スペンシャルホームカミングデイ
- 3 新校友会会館の進捗状況の発信
- 4 各学部で、開催された大きなイベント情報の結果報告(参加人数等)
- 5 大学MS・26戦略プランの支援

予算・決算報告

名城大学校友会役員名簿

任期 平成26年5月1日～平成27年4月30日

※平成26年7月7日現在

なお、後日校友会ホームページにてお知らせ致します。

役職	選出	氏名	学部・学科・卒年	
顧問	経友	伊藤 恒生	商・商・S33	
	経友	新井 康男	商・商・S33	
会長	理工	堀川 浩良	理・機・S39	
副会長	法学部	浅井 隆	法・法・S48	
	経友	高橋 光好	商・商・S45	
	理工	下地 康夫	理・建・S47	
	農学部	市川 徹男	農・農・S47	
	薬学部	恒川 浩子	薬・薬・S60	
	人間学部	伊東 慶	人間・人間・H21	
	支部	山田 能久	法・法・S42	
常任理事	法学部	生田 好三	法・法・S49	
	法学部	田中 裕介	法・法・H12	
	法学部	犬飼 斉	法・法・S63	
	法学部	伊川 正樹	法・法・H8	
	経友	後藤 健太郎	商・商・S59	
	経友	大脇 肇	商・商・S54	
	経友	加藤 浩一	商・商・S53	
	経友	阪納 正通	商・商・S54	
	理工	伊藤 栄	理・電・S50	
	理工	岡野 廣海	理・建・S50	
	理工	松岡 道弘	理・機・S42	
	理工	小林 信之	理・土・H8	
	農学部	永井 孝	農・農化・S51	
	農学部	大前 武司	農・農・S47	
	農学部	中西 孝徳	農・農・S52	
	薬学部	浅野 勝典	薬・製薬・S57	
	薬学部	坪井 良憲	薬・薬・S56	
	薬学部	高津 智	薬・製薬・S60	
	都市情報学部	名取 昭正	都市・都市・H14	
	都市情報学部	大橋 洋之	都市・都市・H21	
	人間学部	鈴木 紹	人間・人間・H21	
	人間学部	石川 直樹	人間・人間・H24	
	支部	岡村 哲治	理・建・S40	
	支部	赤塚 富男	農・農・S49	
	議長	理工	小木曾 森司	理・建・S48
	副議長	法学部	丹羽 眞吾	法・法・S43
支部		溝口 敏博	法商・商・S35	
監事	支部	鷺見 修	薬・薬・S33	
	薬学部	神谷 和人	薬・製薬・S45	
	経友	阪納 康之	商・商・S61	
事務局長	法学部	白井 雅洋	法・法・S54	

平成25年度 一般会計収支決算書

平成25年5月1日～26年4月30日

収入の部		単位：円
科目	決算額	
前期繰越金	16,280,070	
会費	91,380,000	
年会費	8,226,280	
利息	681,325	
雑収入	453,943	
寄付金	3,000	
繰入金	0	
合計	117,024,618	

支出の部		単位：円
科目	決算額	
支部費	9,569,310	
同窓会援助金	12,302,000	
援助金	11,194,453	
名簿費	0	
会報発行費	10,834,828	
事業費	3,644,040	
表彰費	280,527	
慶弔費	148,570	
事務費	4,549,370	
会議費	2,702,731	
旅費	5,618,864	
人件費	9,741,228	
渉外費	160,000	
備品費	676,800	
償却資産積立金	1,000,000	
保険料	8,090	
営繕費	412,865	
積立金	25,000,000	
災害対策費	0	
予備費	0	
当期剰余金	19,180,942	
合計	117,024,618	

平成26年度 一般会計収支予算書

平成26年5月1日～27年4月30日

収入の部		単位：円
科目	予算額	
前期繰越金	19,180,942	
会費	91,560,000	
年会費	8,300,000	
利息	700,000	
雑収入	1,000,000	
寄付金	30,000	
繰入金	0	
合計	120,770,942	

支出の部		単位：円
科目	予算額	
支部費	10,756,000	
同窓会援助金	12,408,000	
援助金	12,950,000	
名簿費	200,000	
会報発行費	13,400,000	
事業費	6,700,000	
表彰費	500,000	
慶弔費	200,000	
事務費	5,150,000	
会議費	1,300,000	
旅費	6,100,000	
人件費	10,400,000	
渉外費	300,000	
備品費	500,000	
償却資産積立金	1,000,000	
保険料	20,000	
営繕費	500,000	
積立金	30,000,000	
災害対策費	3,000,000	
雑費	—	
予備費	5,386,942	
合計	120,770,942	

ホームカミングデイ リニューアルのご案内



名城大学では平成20年から卒業30周年ホームカミングデイ、平成25年からスペシャルホームカミングデイを開催してきました。(写真は昨年開催の様子)

今年にご参加いただいた卒業生の皆様からの様々な声をもとに、また2年後に控えた開学90周年を視

野に入れて、学生時代を謳歌した同窓が一堂に会し、新たな交流を促進・発展させるため『オール名城大会』としてリニューアルプラスバージョンアップします。

日時等開催内容は大学通信2014夏号でご確認ください。





平成25年度 地区別在学生交流会が 開催されました

成25年度は全国を西日本地区と東日本地区に分けて、西日本地区は平成25年11月25日(月)に、また東日本地区は平成25年11月18日(月)に、校友会館1階レストランベルにて開催いたしました。参加者は、西日本地区30名、東日本地区22名でした。当日は、堀川校友会会長から地区別在学生交流会の意義と、全国各地区に戻つてからの校友会支部への応援と出席をお願いいたしました。

名城大学校友会では、在学生の皆様には、校友会活動を知っていただくとともに、同県、同地区出身在学生の交流を図ることを目的に在学生、教職員、校友会役員が集まり、地区別在学生交流会を開催しています。平

森川副学長、小林副学長からは、校友会を通じて、この会の出席者及び全国各地区から名城大学に学ぶ諸君への応援メッセージをお話ししていただきました。さらに学生各自の自己紹介を交え和やかな歓談で、大いに盛り上がりました。



林顧問との 出逢いに感謝し 偲びました。

校友会顧問
第9代校友会会長

学校法人名城大学元理事

故林 譽史朗

平成25年9月10日逝去

享年65歳

半年間の昏睡状態の後、ご家族に看守られながら永眠されました。

学部を超え、利権を超え、縦横の絆をひとつづつ編みこんで、「縁」を「円」に「和」に、そして大きな「輪」に広げ、日本に名城大学ありと大学及び校友会の発展にご尽力をそそがれました。

早すぎる別離に校友会一同、心から哀悼の意を表しました。



平成25年度校友会奨学金の 交付について(35名)

昭和63年施行以来25年目を迎え、本年度は44名の応募がありました。選考委員がすべての応募者に対して書類選考と面接を実施し、慎重な選考の結果35名を決定しました。

平成25年12月20日(金)18時00分から中根学長、今西学務センター長、洪井学務センター長を迎え、堀川会長から奨学生に対して奨学金が交付され、その後、奨学生を交えて校友会への質問や意見などを聞くことができました。



学部 14名

- 法学部……………2名
- 経営学部……………1名
- 経済学部……………1名
- 理工学部……………1名
- 農学部……………4名
- 薬学部……………4名
- 都市情報学部……………1名

大学院 13名

- 理工学研究科……………5名
- 農学研究科……………6名
- 法務研究科……………1名
- 総合学術研究科……………1名

留学生 3名

- 経営学研究科……………2名
- 総合学術研究科……………1名

課外活動団体 5名

- 法学部(バレーボール部)・1名
- 理工学部(バレーボール部)・1名
- 経営学部(硬式野球部)・1名
- 経営学部(合気道部)・1名
- 人間学部(女子駅伝部)・1名

国家表彰者 (叙勲・褒章)

昨今年度は春秋あわせて3名の方が勲章・褒章を受章されました。皆さまの活躍が母校の名誉にもつながります。お知らせの同窓生が勲章・褒章を受章されましたら、ぜひ校友会事務局までお知らせください。

平成25年 春 (25・4・29内閣府発表)

旭日单光章

谷水 尚道 氏
土地改良事業功勞
昭和34年卒業
短期大学部 商経科

平成25年 秋 (25・11・3内閣府発表)

黄綬褒章

朝岡 市郎 氏
業務精勵(建築設計監理業)
昭和45年卒業
理工学部 建築学科

平成26年 春 (26・4・29内閣府発表)

旭日双光章

仙石 稔 氏
地方自治功勞
昭和38年卒業
理工学部 機械工学科

スポーツ・文化後援会だより

在學生がスポーツや文化面において素晴らしい功績を残せるよう、同窓生によつて組織されるスポーツ・文化後援会はさまざまなおサポートを行っています。皆さまも後輩たちの活躍を応援し、サポートしてください！

平成26年度の会費を
お願いいたします！

1口
5,000円
以上

● スポーツ・文化後援会は、次の支援活動を積極的に行っています。

- ① 全国で戦えるスポーツ系クラブに特化して支援する。
- ② 活躍する文化系クラブへ支援する。
- ③ 就職活動を側面から支援する。

● 卒業生の転職・再就職を応援します！

- ① 転職を希望している
- ② 再就職先を探している
- ③ その他

お気軽にご相談ください。
賛助企業をご紹介します。

名古屋ウイメンズマラソン出場権付
マラソン教室2014参加者
募集中!!

詳細は、校友会HPを
参照してください。

お問い合わせ 名城大学スポーツ・文化後援会事務局
TEL : 052-838-2098(ダイヤルイン) FAX : 052-833-5240

税務・相続・企業改善・生活相談コーナー

卒業生会員の皆さまへサービスの二環として『税務・相続・企業改善・生活相談コーナー』を設けましたので、ご利用ください。すようご案内します。

税務・相続・企業改善相談担当者

高橋会計事務所
高橋 勝也(かつや)氏(税理士・行政書士・ITC・AFP)
高橋会計事務所所長、
名古屋家庭裁判所成年後見人、
名城大学経友同窓会相談役、
学校法人名城大学評議員
〒464-0850
名古屋市千種区今池
五丁目28-24
TEL:052-732-5560
FAX:052-732-0339



税務相談担当者

宮崎 晃吉(てるよし)氏(税理士・行政書士)
名古屋税理士会監事、
愛知県立中村高等学校評議員・同窓会長、
学校法人名城大学評議員
〒451-0025 名古屋市西区上名古屋3-7-15
TEL:052-522-8267 FAX:052-522-8268

生活相談担当者

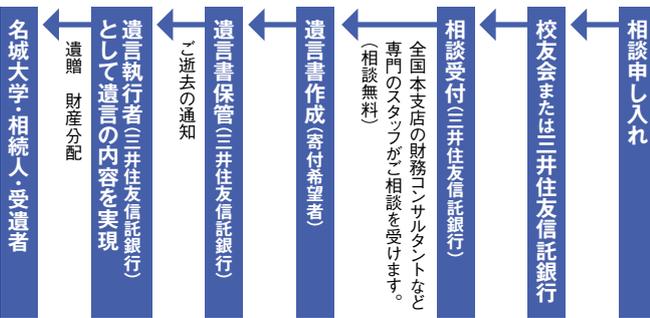
中村 友美(ともみ)氏(愛知県議会議員)
名古屋管理組合議員、地域振興環境委員、
政治倫理審査会委員、名城大学経友同窓会会長
〒458-0043 名古屋市緑区万場山2-1023
TEL:052-895-6615

「遺贈による寄付制度」のお知らせ

近年の高齢化社会における遺言制度の普及に鑑み、名城大学校友会では「遺贈による寄付制度」を立ち上げております。遺言により財産の一部を母校へ寄付しようという篤志をお持ちの方々への便宜をお図りするため、三井住友信託銀行を相談窓口としております。

もし母校名城大学への遺贈による寄付を通じて社会に貢献したいというご意向をお持ちの方は、ぜひとも本制度をご利用いただきたく、ご案内申し上げます。

● 遺贈による寄付をお考えの方



※遺言書の作成・保管・執行については、信託銀行の所定の費用がかかります。

お問い合わせ 名城大学校友会 名古屋市中区天白区塩釜一丁目501 TEL : 052-832-2515
三井住友信託銀行 名古屋営業部 TEL : 052-242-7367

募集中!

本誌では、名城大学在学生または卒業生同士の親子、夫婦を紹介しております。掲載にご協力いただける方は、校友会事務局までご連絡ください。掲載の際は事務局より連絡させていただきます。

絆つづく

名城の環

親から、息子、あるいは娘へ。
名城大学で生まれた絆を
次世代につなげる、
素敵な家族を紹介するシリーズです。

世代を超えたつながりを
さらに強く。
薬学部の魅力は、団結力。

薬学研究科時代の幸隆さん。
写真に教授が書いてくれたサインも、大切な思い出のひとつ。

◀ 本学卒業生の子女を対象とした推薦入学試験制度をご存知ですか?



研究に励む真季さん。家庭を優先しつつ、調剤に携わることで、学生時代の学びを生かしている。



深谷さん親子

父：大学院薬学研究科 S61年修了
深谷 幸隆さん
(名城薬学後援会理事)

母：薬学部 S61年卒
深谷 真季さん

娘：薬学部5年生
深谷 真菜さん

同じ学部、同じ研究室の先輩と後輩でした。

幸隆さんと真季さんの出会いは、薬学部。院生と学部生として、同じ研究室でそれぞれの研究に取り組む先輩と後輩の関係でした。2人は卒業後、4年の時を経て結婚。娘の真菜さんが薬学部へ進学し、親子3人が同じキャンパス、同じ学部で学ぶことになりました。「娘が薬学部を志望していると知った時は、嬉しかったですね。大学時代の同級生が教授になり、娘を指導してくれる今、世代が変わっても人とのつながりが続いていくことにも感動しました」と幸隆さん。一方真季さんは、「自分は母の決めた道歩いてきたので、娘には自由に進路を選んでほしかった。だからこそ薬学部に入りたいと聞いた時は驚きました」と当時を振り返ります。

尊敬する両親と、同じ道を歩きたい。

真菜さんは「幼い頃から、両親が薬の話をしていてのを聞いて育ちました。薬のことで友達の話にのる父や母を見て、少しずつ尊敬の念が芽生えていったのだと思います。私にとって名城大学の薬学部に進むのは、ごくごく自然な流れでした」と語ります。

幸隆さんと真季さんが長年、相談できる相手が身近にいたことの素晴らしさを感じてきたように、真菜さんもまた、同じ思いを胸に抱きながら、夢に向かって歩みを進めています。

薬学部はキャンパスが独立していることもあり、団結力が強い学部。同じ時間をともに過ごした仲間だけでなく、世代を超えたつながりが強いことが、何よりの魅力なのだろうか。「同じ夢に向かって一緒に努力することで、一生の友だちができました。仲間がいるから頑張れるということに気づいたからでしょう。4年次までは辛いと思うことも多かったのですが、今は学ぶことが楽しくてたまりません」。そう話す真菜さんを見守る、幸隆さんと真季さんの温かいまなざしが印象的でした。

商学部 2 部商学科
H12 年卒
経友同窓会 青年部会 委員長
石原 正史さん

卒業後は篠田商会に入社し、現在は販売1課の主任を務める。週に2回、名城大学にも営業に訪れ、ビジネスマンとしての顔も見せる。今でも名城の校歌が歌える、愛校心の強い委員長。

※経友同窓会=現 経営学部・経済学部のOBの会



7年間お世話になった名城に 何かの形で恩返しを。

経友同窓会の青年部会は、40歳以下の会員同士のつながりをつくり、交流を深めていくことを目的に、4年前に発足した部会です。名城大学同窓会に存在する唯一の青年部会として、積極的に活動しています。

私は2012年の1月から委員長として青年部会の活動に携わっています。先輩に推薦をいただいた時は、仕事との両立ができるのだろうかと思いましたが、名城大学附属高校時代から7年間お世話になった名城に何らかの恩返しをしたいという気持ちがあり、飛び込む決意をしました。同時に、35歳を越え、仕事だけでなくプライベートでも人間関係の幅をひろげたいという思いもありました。委員長になって3年目ですが、引き受けて良かったと心から感じています。

現役の学生も参加。 多種多様な企画が特徴です。

青年部会は、現在10名ほどのメンバーで活動しています。主な業務は、40歳以下の会員が参加できる企画を考え、実行すること。これまで、絆プロジェクトと銘打った食事会やビアパーティ、女子会など、さまざまな企画を実現してきました。同窓会会員だけにとどまらず、現役の学生に参加してもらって就職相談の場を設けたり、あるいは同世代のお母さん同士で子育てについての悩みを相談し合う女子会を開催したりと、幅広い企画を行うのが青年部の特徴です。

本日は現役の学生にもっと参加してもらいたのですが、校友会の存在を知らない学生も多いため、SNSでつながった学生に声をかけ

たり、ゼミの先生にお願いして案内していただいたり、タワー75の広場で告知したりと、工夫を凝らして学生の参加を呼びかけているんですよ。毎年10月に開催するイベントは、春から打ち合わせを始めて念入りに企画を立てます。このイベントは、昼食にゲームなどの楽しい企画を織り交ぜたもので、60〜70人が集まって、交流を深めています。

私自身が社会に出て気づいたのは、名城大学を卒業した人に出会う機会は多くても、学部まで同じ人に出会う機会はほとんどないということ。実際に同じ学部出身の人に出会うと、ゼミやキャンパスの話でとても盛り上がるんです。その楽しさを、イベントへの参加をきっかけに多くの人に気づいてもらいたいと思っています。

ほかに、ファミリー全員が参加できるバーベキュー大会やドラゴンズの試合観戦、それに母校の運動部の試合応援などの企画も実施していきます。

実は先日、下見も兼ねて運動部の試合を観戦してきましたが、スタンドが寂しくて驚きました。関東や関西の大学には、OBやOGでスタンドが埋め尽くされる試合がたくさんあります。大勢で共有できる目的がなければ、みんなで盛り上がり達成感を得ることができず、参加する楽しさも倍増します。私たちの活動がきっかけになって先輩方が集結し、母校を応援しようという空気が生まれてきたら嬉しいですね。



動きはじめた若手会員

卒業生の中でも同窓会を活用しているのは、ごくわずかしかみえません。もっと活用してください。



共通の話題がある。 それだけで 強いつながりができる、 同窓会が面白い。



**卒業生が誰でも参加できる
同窓会の素晴らしさを、
多くの人と共有したい。**

私は青年部会の委員長を務めることで知り合う人が増え、人生の幅が広がりました。こんなに素晴らしいネットワークがあることを、多くの会員の皆さんに知ってもらいたいという思いで、日々活動しています。仕事との両立は確かに大変ですが、他のメンバーとの役割分担もうまくできており、それ以上にメンバー間の交流が深まっていくことに楽しさを感じています。この歳になって、仕事以外で同じ方向を見て歩いて行ける友だちがこんなにも増えるとは予想していませんでした。青年部のメンバーとは、一緒に飲みに行ったり、スポーツ観戦に行ったり、時には仕



事の相談にのってもらうこともあるんですよ。

また、青年部の活動を紹介することで、諸先輩にお客さまを紹介していただいたり、あるいはお客さまと共通の話題で盛り上がりつつ距離が縮まったりと、仕事面でのメリットも多いのです。こうしたネットワークを通じて、名城大学の他の学部出身の人から仕事で声をかけていただく機会も増え、活動が自分の人生のすべの面でプラスになっていることを日々実感しています。

もちろん、こんなにたくさんメリットもメンバーの支えがあつてこそ。みんなにサポートしてもらって活動ができている私は幸せ者ですね。

**卒業後の人生を
充実させるコツは、
大学を活用すること。**

名城大学の一番の魅力は、総合大学だということ。このため、卒業生が各方面で活躍しており、職種も多岐にわたります。独立して開業している人も多く、こうした人たちの体験談は本当に刺激になります。

学生時代には気づけなかったのですが、在学中よりも卒業後の人生の方がずっと長い。だからこそ、卒業後も大学や大学のネットワークを活用することが人生を充実させるコツなのではないかと思えます。

今後さらに楽しい企画、皆さんに参加してもらええる企画を考え、青年部を若い人たちにつなげていきたいと考えています。



サマーナイトパーティ、女子会、絆プロジェクト等
色々なイベントで盛り上げます。

全国の各支部から届いたニュースをご紹介します。
今期の支部総会スケジュールもお知らせいたします。

Topics! 19
 平成26年度支部総会開催状況
 平成26年度愛知県卒業生の会総会開催状況... 21
 支部ニュース 22

Topics!
from
福井県支部

友好支部のあり方は…

会報の特集ページにはふさわしくない記事で、また友好支部の支部長各位からお叱りも受けましようが、あえて投稿させていただきます。福井県支部には11支部もの友好支部

が存在し、互いの支部総会の行き来でのお付き合いをさせていただいておられますが、予てよりの疑問は校友会本部からの助成金の多くを使い、支部長や役員が交代で支部総会だけの行き来に使っていいものか、それが本場の友好支部との活動と言えるのか…支部によっては支部長が交通費は自腹で、との話もお聞きしますが、本来の友好支部活動とは、近隣の支部が集まって同じ活動をす

ることではないかとも思います。振り返れば支部総会参加者も年配の同じ顔ぶれ、高齢化とともに参加者も減る一方の中、支部活動費は将来に渡って持続可能な支部にするために若い会員が興味を示す会合や、支部会報、SNS等を有効活用した活動をしていくべき時が来ています。

もちろん友好支部のいいところは持ち帰りわが支部に反映させるこ

とも必要で友好支部とのお付き合いを全て否定するものではありませんが、現状のまま今まで通りのお付き合いをしている状況でないのは確かだと思います。互いの友好支部が改革の必要性を認識し友好支部のあり方を考える時が来ていると感じます。

福井県支部 支部長
和泉 明(理士 S 54年卒)

Topics!
from
関東支部

現役ビジネスマンが集う若鯨会に参加しませんか

若鯨会は、校友会関東支部公認の名城大学出身の現役ビジネスマンが集うグループです。校友会の支部総会に行きたいと思っても、顔見知りがないとか年配の先輩が多く敷居が高いというイメージをお持ちの方が多くではないかと思えます。そこで中堅・若手の親睦を深める機会を作れば、すんなりと支部活動に参加しやすくなるのではないかと考

えたことがきっかけで2010年にスタートしたのが若鯨会です。銀行、保険、建設、電機業界等に勤務するビジネスマンや税理士、1級建築士、経営者等多士済済のメンバーが集っています。年間4〜5回程度情報交換を兼ねた懇親会が活動の中心となっています。名古屋と比較すると関東地区では残念ながら我が名城の知名度は低く、校友と出会う機会も少ないのではないかと感じています。若鯨会をこの関東でそれぞれの業界で活躍する校友と交流し、「名城の絆」を深める場にしていきたいと考えております。

発足して4年が経過して名古屋に帰るメンバーが増えたため、今年2月に若鯨会名古屋支部を立ち上げました。3月に行いました初会合は7名が出席してくれました。東京で育んだ「名城の絆」を地元名古屋で

も広げていきたいと思えます。当会では年齢、卒年、職業に関係なくフランクな雰囲気での交流を基本としていますので、もっと多くの方々に参加していただきたいと思えます。昨年の校友会会報誌に当会の紹介記事を掲載したところ、7名の方から連絡をいただきました。また、5月8日に手羽先の名店「風来坊銀座店」で開催した定例会では、今年3月に法学部を卒業したばかりの初々しい後輩が参加してくれました。

今年も多くの方々との出会いを楽しみにしています。この記事を読んで興味を持たれた方は、鬼頭までご連絡ください。

(Kitou-ka@sauhin.co.jp)
皆様のご参加をお待ちしております！

関東支部 支部長
鬼頭一隆(商南 S 60年卒)



Topics!
from
静岡県支部

NPO法人Nature Clean 遠州灘海岸クリーン活動

(浜松周辺の企業・市民が参加しています。)



浜松の自然の美しさを守り後世に残したいと、毎月1回、海岸・河川の河口で清掃活動をしています。

2014年6月で通算173回行いました。

静岡県支部 支部長
西澤 豊(農農S47年卒)

Topics!
from
大阪支部



設立40周年記念総会 (関西ブロック交流懇親会)報告

隆盛を願ったことと想います。議案審議(第1〜3号議案)に関しては、通例の事業会計報告及び次年度計画の説明、承認と共に、特記すべきは「役員改正」でした。この記念総会を機に、佐茂前支部長が退任され、西山新支部長が選任されました。

第二部講演会は講師として村本祐二理工学部准教授にお願いし、演題「電気のない生活って考えられますか」についてご講演いただきました。昨今の原子力発電の諸問題があり、時宜を得た貴重なお話でした。

第三部関西ブロック交流懇親会は、特に今年は記念総会であり、色々趣向を凝らした企画を準備しました。全員九テーブル着席での懇親会は会場が狭くなりましたが、本部支部担当副会長岩室様による乾杯の音頭で始まり、最初、大阪支部恒例(?)の宝塚歌劇団元タカラジェンヌ3名の特別出演を願いました。正にその場が華や

【開催日】平成25年11月3日(日)
【会場】大阪マルビル大阪第一ホテル
今回は校友会大阪支部設立40周年の年となり、記念すべき総会となりました。ご来賓として、大学からは、中根敏晴学長、小笠原日出男理事長、校友会からは堀川浩良会長、また全国校友会計16友好支部の支部長様他多数の参加をいただき、あらためて御礼申し上げます。支部会員の出席者も60名を数え、従前にならない総勢112名となる盛大な開催となりました。また支部機関誌『輩TOMOGARA 第9号』(支部設立40周年記念特集)を発行することが出来、当日参加者全員に配布させていただきました。

総会ではご来賓各位から最近の大学を取り巻く課題またナゴヤドーム前キャンパス計画(開学90周年事業・2016年開校等々、母校の現状を直接かつ詳細にお聞きすることが出来ました。参加者全員が益々の母校

念撮影にも快諾願えました。会話も弾む中、今回初参加の支部会員20名の紹介もさせていただきました。お楽しみゲームの後は大阪天水連多数による阿波踊りの入場がお囃子と共に始まり、出席者も一緒に踊り、大いに盛り上がりしました。最後には、佐茂元支部長好みのコーラスを支部役員中心に熱唱(?)し、締めはやはり「名城節」でお開きとさせていただきます。

大阪支部 副支部長
高田 英雄

Topics!
from
小牧市卒業生の会

卒業生との 出逢い

小牧市には、小牧市寿学園といふ、65歳以上の高齢者を対象に毎月、市民会館の大ホールで午前中は講演会、午後は余興を行うといった、一日楽しく過ごしていただく学園があります。学園は15団体、生徒数2669人、小牧市13人の理事と市長の命により運営されています。昨年11月、こちらの学園の理事に就任しました。

今年の4月18日、こちらの寿学園の余興に『美谷明良ミタニアキラ』という歌手の歌謡ショーがあり、この歌手が本学法学部53年卒の卒業生とすることで、感動の出逢いがございました。ご紹介させていただきます。

小牧市卒業生の会 副会長
佐藤 高明(商農S40年卒)



名城大学時代はフォークグループを結成し、岐阜県笠松町にあるバンド部に入り岐阜県内の刑務所などの慰問をしていたそうです。

連絡先 オフラインにて美谷明良音楽事務所
〒5040524
岐阜県各務原市蘇原旭町3-42-1
B305

TEL・FAX(056)382-9702

Topics!
from
台湾支部

台湾支部長 李世昌氏の死を悼む

台湾支部支部長 李世昌氏は、2013年12月25日に肺腺癌で亡くなりました。2014年1月20日に行った告別式には、校友会、大学、法学部懇談会、台湾校友から温かい弔慰をいただき、大変感謝しております。

李世昌氏は、2010年4月に台湾支部支部長に就任し、在任中に林冠汝副支部長と共に2013年の台湾支部創立30周年記念総会を成功させ、記念誌の発行、記念品、校友への年賀状、ブログなどを作成し、台湾支部の活性化のために努力されました。また、定例理事会支部長会などにも積極的に参加し、大学、校友会、他支部との交流を深めました。李世昌氏の死は、台湾支部、校友にとっては大きい悲しみであり、支部として永久に偲ばれる支部長です。

台湾支部 支部長
林冠汝(経院博・H20年卒)

イベントスケジュール&支部ニュース

卒業生の皆さまへ 総会に参加して交友を深めませんか。皆さまのご参加をお待ちしております。

平成26年度 支部総会開催状況

支部名	開催日	時間	会場		備考	支部長名	電話番号	
北海道	H26 9/20(土)	17:00→20:30	札幌市	ロイトン札幌		古川 晃	011-382-3268	
東北	H26 6/28(土)	14:00→19:00	仙台市	仙台ガーデンパレス		石原 修治	022-279-5628	
関東	H27 2/14(土)	13:00→19:00	東京・四谷	主婦会館プラザエフ		鬼頭 一隆	080-1002-6649	
群馬	H26 6/8(日)	14:00→19:30	渋川市	伊香保温泉 ホテル天坊		菊地 政一	027-344-1238	
神奈川	H26 6/28(土)	13:00→17:00	横浜市	ホテル キャメロットジャパン		森 丈二	045-891-1665	
新潟	H26 11/8(土)	14:00→18:00	新潟市	新潟東急イン		高杉 弥寿彦	025-286-0373	
富山	H26 8/23(土)	14:00→19:00	富山市	富山電気ビルディング		片境 貢	076-442-1873	
石川	H26 8/2(土)	14:00→18:30	金沢市	ホテル金沢		北村 広夫	0761-24-4074	
福井	H26 10/18(土)	13:30→18:00	福井市	福井パレスホテル		和泉 明	0770-25-8169	
山梨	H26 9/13(土)	15:30→20:00	笛吹市	ホテルやまなみ		堀込 秀作	055-235-3139	
長野	H26 9/6(土)	15:00→20:00	千曲市	戸倉上山田温泉 萩原館		市川 洋一	0267-86-3359	
岐阜	H26 9/27(土)	13:00→17:30	高山市	ひだホテルプラザ		溝口 敏博	058-295-1432	
静岡	詳細が決まり次第、ホームページでお知らせします。					西澤 豊	053-437-7111	
三重	H27 3/7(土)	13:00→17:30	四日市市	四日市都ホテル	50周年記念総会	高臣 岳文	059-387-2390	
滋賀	H26 11/24(月・振)	11:00→14:30	彦根市	マリアージュ彦根	30周年記念総会	戸崎 博司	0749-22-2065	
京都	詳細が決まり次第、ホームページでお知らせします。					佐藤 正宏	0773-33-3402	
大阪	H26 9/13(土)		大阪市	大阪第一ホテル		西山 裕朗	0725-21-7183	
兵庫	H26 8/24(日)	11:00→15:20	神戸市	生田神社会館		平川 玄治	072-783-0379	
和歌山	H27 4月予定	詳細が決まり次第、ホームページでお知らせします。					三星 達男	0736-66-0030
鳥取	H26 9/20(土)	15:00→19:00	鳥取市	温泉旅館 丸茂		高橋 幸男	0859-26-3029	
島根	H27 3月予定	詳細が決まり次第、ホームページでお知らせします。					横田 正四郎	0852-31-2118
岡山	H26 11/30(日)	10:30→15:30	岡山市	ピュアリティまきび		吉田 國男	086-272-8303	
広島	H26 9/28(日)	15:00→18:00	広島市	広島ガーデンパレス		殿井 顯近	082-822-7447	
山口	H26 6/8(日)	10:30→14:00	山口市	山口グランドホテル		田中 勇	0835-54-0700	
徳島	H26 8/23(土)	18:00→21:00	徳島市	阿波観光ホテル		田尾 忠雄	088-675-0609	
香川	H26 9/6(土)	13:00→18:00	高松市	オークラホテル高松		香西 正博	087-867-0879	
愛媛	H26 9/6(土)	17:20→20:00	松山市	いよてつ会館		篠原 茂樹	089-945-8548	
高知	H26 9/27(土)	15:00→20:00	高知市	高知会館	40周年記念総会	白岩 哲	088-833-5695	
福岡	H26 7/12(土)	17:00→20:30	福岡市	八仙閣本店		斉藤 修一	093-471-1310	
佐賀	H26 11/15(土)	17:30→21:00	佐賀市	佐賀フシントンホテルプラザ		宮田 輝雄	0952-24-1832	
長崎	H27 2/21(土)	15:00→19:00	長崎市	ホテル セントヒル長崎		荒田 繁	095-845-1887	
熊本	H26 8/9(土)	18:00→21:00	熊本市	メルパルク熊本		守本 修一	096-360-1701	
大分	H26 8/30(土)	16:30→20:30	大分市	ホテルキャッスル大分	40周年記念総会	佐藤 寛昌	097-532-5838	
宮崎	H26 11/8(土)	16:00→21:00	宮崎市	ニューウェルシティ宮崎		金川 善信	0985-29-7955	
鹿児島	H26 9/6(土)	17:30→21:00	鹿児島市	ホテルパレスイン鹿児島		永岩 忠洋	099-257-0473	
沖縄	H26 8/17(日)	18:00→21:00	那覇市	沖縄県青年会館		羽地 政雄	098-878-7636	
台湾	H26 5/17(土)	15:00→20:30	新北市	雲景山荘		林 冠汝	886-2-2881-1173	

平成26年度 愛知県卒業生の会総会開催状況

卒業生の会名	開催日	時間	会場		備考	会長名	電話番号
碧南	H26 6/15(日)	11:00→14:30	碧南市	碧南市文化会館		長田 豊治	0566-41-0549
春日井	H26 6/29(日)	14:10→18:30	春日井市	グリーンパレス春日井		梶田 正勝	0568-32-5249
尾北	H26 9/6(土)	14:00→19:00	犬山市	犬山国際観光センター「フロイデ」	10周年記念総会	安達 英昭	事務局(丹羽) 090-8739-1747
小牧	H26 9/13(土)	14:00→19:00	小牧市	小牧市公民館		西山 武	0568-73-5902
稲沢	H26 6/14(土)	14:00→18:00	稲沢市	稲沢市勤労福祉会館		箕浦 敏夫	0587-21-1052
新城・北設楽	H26 11/23(日)	11:00→14:30	新城市	花の木公園		丸山 繁治	090-1092-3006

れていますが、単身赴任者や住所変更していない方も含めると3,000名以上は関東地区に在住されているのではないかと感じています。

初めての方でもすんなりと入っていけるフランクな支部ですので、皆さまのご参加を心からお待ちしております。「名城の絆」を深めていきましょう！

支部長 鬼頭 一隆(商・商・S60年卒)



関東支部総会(第48回)

4 関東 神奈川県支部

新人支部長の 1年間の活動報告

第38回支部総会(平成25年6月29日開催)で支部長に選任されました森丈二です。就任してからのこの一年間、名城大学本部で行われる全国支部長会に始まり、友好支部総会、全日本大学女子駅伝応援(10月仙台)、全日本大学選抜女子駅伝応援(12月富士、富士宮)、関東支部と合同で開催している春秋の合同ゴルフコンペ(成績は最下位でしたが・・・)等に参加してまいりました。

友好支部の総会では創意工夫と熱い思いを、駅伝応援では開催地区支部のご努力と成果を、関東支部開催のイベントでは、会員参加型の盛況なイベントの在り方を、いろいろ学ばせていただきました。

これからは、この一年間で学ばせていただいたことを生かし、今後の神奈川県支部活動を活気のあるものにしていく所存です。引き続き皆様の多大なるご支援を宜しく願いたします。

支部長 森 丈二(理・電・S53年卒)



神奈川県支部総会(第38回)

り都会への人口流出が止まりません。残るのは高齢者だけという課題をかかえて土煙をあげてダンブが今日も走っています。

10月には杜の都駅伝と呼ばれる大学女子駅伝大会が仙台で開かれます。我が名城大学も一昨年落としたシード権を昨年は見事に6位入賞で勝ち取り、戻ってきます。東北支部最大のイベントとして駅伝の応援と交流会の開催の準備に万全をつくし全国の仲間をお待ちしています。今年も是非応援にお越しください。

◎東北支部総会

開催日 平成26年6月28日(土)14時～

懇親会 同日17時～19時

場所 仙台ガーデンパレス

支部長 石原 修治(理・建・S47年卒)

3 関東 関東支部

関東支部活動報告

関東支部は、花見会、社会見学会、神奈川県支部合同での年2回のゴルフコンペ、駅伝部や柔道部等への全国大会の応援、忘年会等年間を通じて活発な活動をしている支部の一つであると自負しています。

当支部では何よりも会員への利益を第一優先に考え、支部運営を推進しています。

具体的な施策としては、①会員のニーズを念頭に置いた内容の見直しと会員負担の削減を図り、魅力ある行事の企画を行う。②フェースブックの活用による新規会員の開拓を推進する。③参加しやすく魅力ある総会を企画して出席者の大幅なアップを図る。④友好支部との交流を活発に行い、友好支部の活性化をサポートする。⑤コスト意識を持って、支出の見直しを図る。⑥関東地区在住の現役ビジネスマンの交流の場である「若鯨会」の更なる活性化による若手、中堅会員への支部活動の啓蒙を図る。

以上の様な施策を実行して、「関東地区在住の校友に対して、世代や卒業学部を超えた親睦の機会を提供し、同窓生相互のネットワーク拡大をサポートする」というミッションの完遂を目標にしています。

今年度から支部会員の自主的な提案から囲碁、海釣り、ハイキングといった趣味の会を立ち上げました。

関東支部の校友は約2,200名が登録さ

1 北海道 北海道支部

会員の心をつかむ 支部総会を開催

会員の心は何を求めているのか。どうすれば多くの会員が支部総会に参加して下さるのか。それを知るため総会は多彩なプログラムを組み昨年10月26日に開催。

初参加は9名、平成卒は4名、これまでとは違った顔ぶれの総勢60名。懇親会には、ただ今東海地区で活躍中の商学部H5年卒のキングレコード歌手・杉野裕さんをお招きし、唄い始めは学歌斉唱、デビュー曲～小矢部川恋唄など数々の曲を熱唱。会場からはリクエストに応じて競演もあり、北海道で初めて実現したライブコンサートは、最高潮モードで閉幕。これからも見えない人の心を心眼で洞察し、会員のつづやきを心の耳で聞き出し、楽しいひとときを企画出来ればと思っております。

本年の第38回北海道支部総会は9月20日(土)ロイトン札幌で開催致します。

会員の皆様旧頃の交流の希薄をこの機会に解消し、会員相互の親睦を図りましょう。

支部長 古川 晃(薬・薬・S37年卒)



北海道支部総会(第37回)

2 東北 東北支部

平成26年度 東北支部活動報告

東北支部は東北5県(青森は未参加)の各県名城会の連合体として活動しています。

全国の仲間や、大学から支援をいただいた東日本大震災から3年余りが過ぎようとしていますが、まだまだ復興は進んでおりません。きれいな海と緑の山に抱かれた女川や南三陸の町がその風景を変えようとしています。山を削ってその土を津波を受けたところにかさ上げ盛土して防潮堤をつくり、住居は高台に移転、町には作業場や加工施設が立ち始め故郷の景観が崩壊しています。仕事が減



富山県支部総会

8 中部

石川県支部

校友会と学生と支部

校友会報60号の発行に於いて、お慶び申し上げます。

私のほうが少し早く生まれたわけですが、思い起こすと私たちの学生時代は全国区で沖縄から北海道まで各地から学生さんが集まっていました。最近、全国を飛び越えて世界から入学していますが、地方の学生さんが少なくなってきたように感じます。校友会支部の活性化は、人材確保にかかっていると思います。

さて、石川県のPRです。私の住む石川県は、加賀百万石の歴史・文化・産業が調和した何でもOKの県であります。

平成25年は、大学水泳競技部40周年記念事業と石川県支部総会を合同で開催し、加賀百万石の歴史・文化・産業を見学し、学生さんたちと一緒に楽しみました。合宿の時間をわざわざ割いていただき、加賀百万石の良さや校友会の存在を知っていただけたのではないかと思います。

支部の活性化を求めるには若い人の加入が必須ですが、若い人は校友会の存在を知らない人も多いのではないのでしょうか。学生さんたちに知っていただくことから校友会支部の活性化が始まるのではないのでしょうか。



石川県支部総会

石川県支部は、来年50周年を迎えます。半世紀を今まで支えて下さった諸先輩の皆様や校友会、大学関係者に感謝しながら来年を迎えたいと思います。



介」と題して、新潟県観光協会制作のDVD①にいがた四季の旅情②にいがた食の‘うまさ’等々、「ドラマチック!!新潟旅情」を約1時間観賞し、新しい新潟県の発見をして頂きました。翌日(11/10(日))時間の許される方々には新潟市内の「新潟市歴史博物館」の見学と雨の中観光をして楽しい時間を過ごして頂きました。

これからも新潟県支部の前進を期待して多くの参加者を待っております。

尚、平成26年度総会は11月8日(土)開催します。

支部長 高杉 弥寿彦(商・商・S40年卒)



新潟県支部 市内案内

7 中部

富山県支部

総会報告と主な事業

平成25年度通常総会が8月24日(土)ゴルフファートとやまにて、盛大に行われました。会員28名の出席、岩室校友会副会長・吉久理工学部部長・7県の友好支部(新潟・長野・石川・福井・静岡・岐阜・三重)より9名、毎年一箇所の支部と交流することを目的に特別枠として今年度は、神奈川県支部の森支部長ら各ご来賓のご臨席を賜りました。

第2部の講演会は、勝浦正樹経済学部教授より「統計データの見方・使い方(経済と統計)」というテーマで講演をしていただきました。その後、懇親会でジャンケン大会等を行い交流を深めました。

25年度は日帰り旅行を企画致しました。とやま古洞の森を散策し森林浴を楽しみました。当日は大変暑くなりペットボトルや塩飴を持ち軽く汗をかき、風呂に入り親睦を深めました。

会員皆様の活躍を総会資料に合わせて紙面でご紹介しています。新聞・雑誌の記事等を募集しています。支部長宛に8月5日までに送付下さい。

総会には、会員の皆様多数のご参加お待ちしております。ご支援よろしくお願ひ申し上げます。

支部長 片境 貢(商・商・S44年卒)



5 関東

群馬県支部

群馬県支部総会報告書

日時 平成25年6月9日(日)

場所 伊香保温泉 ホテル 天坊

詳細 講演(山岸教授による「農耕が昆虫を害虫に変えた」)

群馬県支部では毎年「日本の名湯」で名高い伊香保温泉にて、近県支部の皆様をお迎えし、総会を開催しています。

伊香保温泉は、竹久夢二、徳富蘆花をはじめとする文化人に愛された温泉でもあり、温泉情緒あふれる「石段の湯の町」はドラマの舞台としてTVに放映される事も多い。

平成25年度群馬県支部総会は6月9日にホテル天坊にて盛大に開催されました。校友会本部より伊藤慶副会長。名城大学より伊藤文彦法科学部長、近県支部より7名の方々をお迎えし総参加者21名、華やかな会になりました。

二部は群馬県支部特別講演として、大学よりお越し頂いた。山岸農学部教授による「農耕が昆虫を害虫に変えた」についての講演に移りました。

懇親会ではなつかしい大学の昔話や、皆様の近況について、話題は広がりました。

平成26年度支部総会は6月8日(日)同じくホテル天坊にて開催しました。又今年度は世界文化遺産富岡製糸場(ユネスコ世界文化遺産登録)の社会見学会ツアーを秋に計画したいと思います。

支部長 菊地 政一(理・電・S40年卒)



群馬県支部総会(第9回)

6 中部

新潟県支部

第21回支部活動報告

平成25年度の新潟県支部総会は11月9日(土)新潟東急インで開催。岩室隆校友会副会長、船田秀佳人間学部長、7校友会支部のご列席を頂きました。

今年は列席の皆様に変更「新潟県の紹



「飛騨高山」で、9月27日(土)13時「ひだホテルプラザ」にて開催いたします。豊かな台地の恵みの温泉と味覚を思う存分に楽しみ旅行気分でご出席賜りますようご案内申し上げます。

岐阜県の政治家として活躍する卒業生の議員をご紹介します。県議で小原尚(法・法・S57卒)。岐阜市議会に、谷藤錦司(法商・法・S52卒)、井深正美(理・建・S57卒)、石井浩二(理・建・S58卒)。可見市議会に、酒井正司(法・法・S46卒)、山田喜弘(法・法・S58卒)、枝津博之(商・商・H8卒)。美濃加茂市議会に、大畑隆夫(法・法・S45卒)、横山俊二(法・法・S52卒)。海津市議会に、藤田敏彦(理・建・S50卒)。行政、市政、議会、地域のこと等ご意見要望の提案がありましたら、お気軽に連絡下さい。

支部長
溝口 敏博
(商・商・S35年卒)



向かい一席で花火鑑賞をしました。次つぎに上がる新作花火に感動しました。特に最後に行われました水中スターマインは、諏訪湖を爆音と共に走って私たちにせまってくる臨場感、何事にも勝るものはないと全員感動しました。花火大会終了と共に雨が降って宿に戻りました。翌日は、御柱等の神社に行く予定でしたが、残念ながら雨の為に中止しました。

支部長 市川 洋一(理・土・S48年)



長野県支部 懇親会にて

なお、今年は8月2日に支部総会を予定しております。

支部長 北村 広夫(農・農・S50年卒)

9 中部 福井県支部

福井県支部総会に参加しませんか



支部長
和泉 明
(理・土・S54年卒)

会報のこの欄を使って過去3年間は支部活動としてfukuiスーパーレディス駅伝の名城大学女子駅伝部応援記を載せていましたが、今回は福井県支部会員向けに支部総会参加のお願いです。

今年度の福井県支部総会は10月18日(土)午後から福井パレスホテルで開催します。まだ予定ですが、福井県内はもちろん関西でも活躍する「太鼓持ちあらい」さんをゲストに楽しく交流できる場を作りたいと思います。特にここ10年間に名城大を卒業されたOB、OG大歓迎、総会が近づきましたら案内状を送付しますので奮ってご参加ください。母校を想い、楽しい時間を共有しましょう。



福井県支部総会

13 中部 静岡県支部

支部活動報告

平成25年第45回支部総会と、大学主催による父母懇談会を同時に開催しました。大学側より小笠原理事長、中根学長、大学関係者、堀川校友会会長、学部同窓会、体育OB連合会、多くの友好支部の参加を頂き、盛大に行う事が出来ました。

父母懇談会の関心度は高く、多くの父兄の参加を頂き、各ブースは父兄より、子供の現在の状況・未来に対する問いかけに多くの時間が割かれていました。

静岡県支部は、16友好支部遠くは台湾支部とお付き合いをしています、気付く事はどこの支部も高齢化が目立ちます。支部の努力も必要ですが、大学側も多岐に亘り有効手立てをお願い致します。

支部長 西澤 豊(農・農・S47年卒)



静岡県支部総会(第45回)

11 中部 山梨県支部

山梨県支部の活動報告



支部長
堀込 秀作
(法・法・S41年卒)

以下の総会並びに行事に参加しました。

- 6/9 群馬県支部総会
- 6/29 神奈川県支部総会
- 9/7 長野県支部総会
- 9/14 県支部総会
- 10/20 静岡県支部総会
- 12/3 全日本大学女子選抜駅伝応援(静岡)
- 2/11 関東支部総会

今年も校友会山梨県支部総会を下記の通り計画しました。

日時 平成26年9月13日(土)

場所 JR中央線 石和温泉駅前

地方共済組合 ホテル「やまなみ」

TEL 055-262-5522

9月14日(日) 総会の翌日、ぶどう狩を予定しています。近県の支部の皆様、多数ご参加下さい。8月に入りましたら、近県支部長さんにご案内申し上げます。

12 中部 岐阜県支部

卒業生議員の紹介

平成26年度岐阜県支部の代議員・総会は北アルプスの懐に抱かれた歴史と文化のま



10 中部 長野県支部

支部総会報告

平成25年度名城大学校友会長野県支部総会が、9月7日諏訪市上諏訪温泉諏訪湖畔全国新作花火協議会に合わせて上諏訪温泉洪の湯で開催致しました。

大学より板橋理事、校友会より岩室副会長が出席されました。

大学の現状の報告を受け、板橋理事には、大学の取り組むすがた、学生のやるべき事等熱心に講演され感動いたしました。その後多数の人出でにぎわう諏訪湖畔の散策を行いその後花火の音と共に懇親会を行いました。終了と共に、予約しておいた観覧席に



「49」から「50」に向けて

支部会員の皆様へ

3月8日(土)支部総会(49回)を四日市都ホテルにおいて開催しました。

堀川校友会長・小笠原理事長・中根学長ほか多くの先生方、学部同窓会・友好支部の方々をお迎えし開催しました。講演は石原名誉教授「エネルギー事情いろいろ」、懇親会は幾田宗男・伊藤孝子様マジックショーを楽しみ無事終わりました。

今回の総会は、役員の高齢化で支部長ほか半数の役員が病気や体の不調で参加ができず、皆様大変ご迷惑をかけすみませんでした。この苦境を伊藤顧問、葛西副支部長のもとに各役員が結束し成功に導いて頂いたこと誠にありがとうございました。

来年は、支部設立50周年記念式典を迎えます。記念誌・記念講演等行事の企画の準備を進めています。会報が8月上旬に届きます。この事業に協力できる若手の皆さん是非支部長に連絡をし、参加者に呼びかけや記念事業イベントに参画し、記念式典を盛り上げてください。校友会費の納入もよろしくお願い致します。助かります。

支部長 高臣 岳文(商・商・S32年卒)



三重県支部総会

平成26年度は
設立30周年を迎えます

平成25年11月10日(日)に第29回滋賀県支部総会を開催致しました。

ご来賓、支部会員合わせて25名の参加で、狭い会場ではございましたが、膝を突き合わせて楽しく過ごす事が出来ました。私より若い会員の皆様が主となり企画・行動を下されたお陰で、支部総会を開催する事が

出来ました。感謝感謝です。これから滋賀県支部存続の為に頑張ってくれるものと思っております。

滋賀県支部は京都支部の皆様にも長くお世話になり、京都支部15周年の時に設立総会を企画して頂き、今年30周年を迎えることになりました。

これからも京都支部をはじめ、関西に所属する支部の皆様にお世話になりながら、共に協力しあって、少しでも名城大学校友会の拡大のために、色々な企画に参加していきたいと思っております。

平成26年度滋賀県支部30周年記念総会を11月24日(振)彦根市里根町12(彦根駅東口側)のマリアージュ彦根(玉姫殿)にて開催を予定しております。多くの皆様のご参加の程、宜しくお願い致します。

支部長 戸崎 博司(法・法・S41年卒)



滋賀県支部総会

京都支部近況報告

新緑の訪れに喜びを感じさせられる、ゴールデンウィークの初日4月26日(土)に大本山妙心寺の横にある花園会館で「第43回京都支部総会」を開催しました。

まずは、当方の準備遅れで時間がなく、会員の全員の方にご連絡できず、またご無理も申し上げ誠に失礼いたしました。さらには、急なご連絡であったにもかかわらず、大学からは、磯前秀二農学部長、校友会本部からは堀川会長、庵原副会長をはじめ、近隣、友好支部の方々には多数ご参加いただき感謝しています。

第二部では妙心寺の散策をしていただきました。国の重要文化財の法堂の天井に描かれた加納探幽の雲竜図は見事なものでした。中でも一番人気の退蔵院は、造園業を営む細川先輩の案内のもと一巡りをしました。

懇親会では、えてして会員同士の会話が中心で、来賓のお客様には目の届かないところが多くなりがちなところも、参加人数の関係か、お客様と会員がとけこんだ楽しく賑やかな会となり、役員一同、無事盛況に終わることができ安堵しました。今後も京都支部は、名所旧跡をたどる内容で総会を検討しています。ご要望があれば是非ともご一報ください。

最後に、今回は参加できない旨の返信を沢山の会員の方々からいただきました。今後は支部の活動や動きを、その都度報告させていただきます。そして次回の総会では(4月の第一週か二週の土日いずれかを予定)元気な顔を拝見させていただきます。

支部長 佐藤 正宏(理・交・S48年卒)



妙心寺での自由散策
とても境内が広く(46の塔頭)があります

平成25年度
兵庫県支部活動報告

第48回兵庫県支部総会を平成25年8月25日(日)に生田神社会館にて宮嶋秀光 大学教育開発センター長、浅井隆 校友会副会長をはじめ、延べ45名の皆さんのご出席を得て開催することができました。

またサッカーJ1を目指して頑張っているヴィッセル神戸の前監督の和田昌裕氏とパラリンピック水泳選手の野村真波さんに「東京オリンピック開催と東北3県の支援」という演題でご講演頂き、みなさん大感動でした。



兵庫県支部総会(第48回)

ち)は大学2年生、大人の仲間入りする成人。鳥根県支部も小さな灯をともし続けて、今年、成人式を迎えます。支部生き残りのためにも後輩に最高学府を名古屋の地、母校、名城大学に求めてくれることを期待しています。今年も支部総会は松江レディースハーフマラソン開催日と同日の2015年3月中旬。

支部長 横田 正四郎(商・商・S47年卒)



鳥根県支部総会

21 中国 鳥取県支部

支部総会は「スナバのまち」で

鳥取県支部副支部長(鳥取地区担)岡本善一氏(農・農・S41年卒)は、第30回全国都市緑化「水と緑のオアシスとっとり2013」の屋外出典コンテストで見事鳥取市長賞を受賞されました。



岡本善一氏

その岡本社長「受賞は大変うれしいがもっと嬉しかったことは、緑化祭においてでなされた秋篠宮妃殿下の真正面、至近距離に座したこと」と相好を崩す。そんな岡本さんの湖山池湖畔の作品と、全国で唯一とあるお店の無い鳥取県。平井知事の「スタバはないがスナバがある」の鳥取大砂丘。雄大な景観と無尽蔵な砂を使った常設「砂像の美術館」。その鳥取市で9月20日15時から第42回の支部総会を開催します。みなさまのご参加をお待ちしております。

支部長 高橋 幸男(理Ⅱ・土・S46年卒)

念の「会員相互の親睦を計り、大学の発展に寄与する」ことが出来る様、若い人と共に考えて進めてまいります。

今年度から、総会時期を早めて平成26年9月13日(土)に開催することに決定いたしました。

19 近畿 和歌山県支部

和歌山県支部総会開催報告とお礼

第42回和歌山県支部総会を去る4月29日に開催したところ、心配しておりました参加者も予想以上に多く、特に嬉しいことは7名の初参加者を得られたことです。この結果は執行部のご苦労と感謝しております。

第二部講演では、46年卒窪田博様より43年間高校野球の監督を務められ3度の甲子園大会に出場した経験を踏まえ「高校野球と私の人生」を演題に講演頂きました。卒業生には、各分野において活躍されていること再認識しました。

最後に今回の総会に関し名城大学・校友会本部及び関西ブロック(大阪支部・兵庫支部・京都支部)よりご臨席を賜り心よりお礼申し上げます。

支部長 三星 達男(理・機・S48年卒)



和歌山県支部総会

20 中国 鳥根県支部

支部活動報告

『運は一瞬、縁は一生。ご縁の国しまね』をキャッチコピーにしている神々の故郷鳥根県。世界から注目を集める石見銀山(世界遺産)や隠岐諸島(世界ジオパーク)。隠岐は海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町の4つの有人島。地球と大地を意味するジオ、公園を意味するパーク、認定からもうすぐ1年。校友会鳥根県支部も設立20周年。二十歳(はた



◎平成26年度第49回兵庫県支部総会の
ご案内

平成 26年8月24日(日)

受付 10時30分~11時

総会 11時~11時50分

講演会 12時10分~13時

懇親会 13時20分~15時20分

会場 生田神社社会館

神戸市中央区下山手通1丁目2-1

電話 078-391-8765

JR三ノ宮駅より徒歩5分、生田神社の境内にあります。皆様のご参加を待っています。

◎平成27年度第50回兵庫県支部記念総会のご案内

平成27年には兵庫県支部は設立50周年の節目を迎えます。

そこで平成27年5月24日(日)にNHKの大河ドラマ「軍師官兵衛」の舞台となった姫路にて記念総会として開催を目指して、準備に入っています。詳細を決定次第、ご連絡いたしますので、ご参加のほどよろしく願いたします。

支部長 平川 玄治(理・建・S40年卒)

18 近畿 大阪支部

支部長交代ごあいさつ



支部長
西山 裕朗
(理・電・S56年卒)

昨年11月3日に開催されました大阪支部設立40周年記念総会で佐茂支部長から6代目支部長という大役を引き受けさせていただきます。どうかよろしく願いたします。

役員も若手を登用し支部の活性化を図ってまいります。とはいえ大阪支部の40年という永い歴史の「灯」を、これからも絶やすことのない様、新役員一同、和合一体となって、支部運営に頑張っております。

これから、少子化及び受験生の地元志向で、卒業生が減少する傾向のなか、地方支部としては、ますます支部運営が難しくなっていきますが、今までのやり方にとらわれず、これからの環境・状況に沿った考えで、基本理



地の利をいかした校友会運営に当たりたいと思います。“うどん県”とも称される我が県には是非ともお越しください。

支部長 香西 正博(農・農・S54年卒)



香川県支部総会(第20回)

26 四国 徳島県支部

支部総会に是非ご出席を

徳島県支部は、今年で創立35年を迎え、会員も650名を超えるに至りましたが、現在では激減し寂しい思いをしています。このような現状だからこそ、支部活動をより活発にしていける必要があると思います。その柱が支部総会の活性化ではないかと考えています。

支部総会は、今年から8月の第4土曜日に開催することにしました。日時・会場等は、このコーナーの冒頭に載ると思います。毎年、卒業して初めて参加したという方も数名おられます。今まで出席したことが無い方、歓迎いたしますので是非ご連絡をください(090-1008-1772)。総会終了後、懇親会を持ちます。大いに楽しんでみませんか。

支部長 田尾 忠雄(商・商・S45年卒)



徳島県支部総会(第34回)

27 四国 高知県支部

支部活動報告

高知県支部は今年、設立40年目の節目を迎える年になりました。

歴代の支部長・役員を始め全会員が一丸となって支部運営に協力していただいたおかげで発展してまいりました。また、校友会の存在は高知県支部会員約326名の大きな励み



確認のとれた方々には直接お会いをし、校友会支部の存在と活動をお伝えし、総会への出席を依頼するなど、より一層の活動的アプローチを推進して参ります。40名以上での平成26年度岡山県支部総会開催を目指し、新役員メンバー頑張っております。

11月30日(日)開催。

支部長 吉田 國男(業・業・S43年卒)

24 中国 山口県支部

山口県支部役員会の報告

6月8日の平成26年度名城大学校友会第36回山口県支部総会に於ける内容について、5月10日に役員会を設けました。会場、講演会の記念セミナー、運営の段取りについて話し合いましたがこの度も参加者の募集について様々な意見を頂きました。特に若い世代の卒業生の募集については悩まされています。

山口県支部 事務局長 山下 真之



山口県支部役員会

25 四国 香川県支部

支部活動報告

名城大学校友会香川県支部は、平成24年度に設立20周年を迎えました。第20回記念総会も校友会本部、支部役員、支部会員、他県校友会の方々をはじめ多くの方々のご協力により無事この日を迎えました。ここに改めてご報告と御礼を申し上げます。

さて、香川県支部は役員10名という少ない力で校友会運営を行っております。各卒業生とも連絡を密に取り総会参加者も少しずつ増えつつあります。総会では参加した方々が“今日は来てよかった、そして来年もまた来たい”と思えるようなイベントを、会長を中心に役員全員で考えております。総会以外でも色々なイベントを行い年代を超えた親睦をはかって行きたいと思っております。

香川県は全国一小さい県ではありますが



22 中国 広島県支部

支部活動報告

「これ以上のものは世界のどこにもないであろう」と、シルクロードの命名者のドイツ人「地理学者リヒトホーフエン」に称賛された「瀬戸内海」の魅力を国内外に広く発信するため、昨年4月兵庫・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛の七県が連携し「瀬戸内ブランド推進連合」が設立されましたが、その一環として、今年3月21日～10月26日迄、広島県と愛媛県により「瀬戸内しまのわ2014(歴史的景観や多島美を有する瀬戸内海を舞台として、豊かな地域資源を発掘し、磨き上げ、新たな魅力を発信する)」が開催されています。地域が主体となり、春・夏・秋にかけ季節毎に、多彩なイベントを各地で開催することにより、島と島のつながりの「輪」を人の「和」へとつなげていくそうです。名城大学校友会広島県支部も来年は50周年「輪」を「和」へ。

支部長 殿井 顯近(法・法・S48年卒)



広島県支部総会

23 中国 岡山県支部

岡山県支部活動報告

一昨年と昨年の二年間は支部役員の新編成と支部総会への出席者確保を最重点課題とした活動をした結果、定期的な役員会が開かれて総会準備も十分にでき、支部会員参加者は26名と30名が集まりました。又、広島、鳥取、島根各県支部長さんの出席も賜り盛り上げて頂きました。



岡山県支部総会(第36回)

役員各位は支部会員に対して、総会出席への電話勧誘等を積極的に行って上記成果を得ました。今年は、新たに岡山在住



北海道

東北

関東

中部

近畿

中国

四国

九州・沖縄

台湾

愛知

長崎県支部活動報告

平成25年度の長崎県支部の総会を平成26年2月8日(土)に長崎市のホテルセントヒル長崎で名城大学より小林副学長及び校友会より山田副会長を迎え、16名で開催しました。終了後、長崎ランタンフェスティバルの会場へ荒田県支部長、伊達相談役の案内で出向きました。

なお、平成26年度総会は平成27年2月21日(土)にホテルセントヒル長崎で開催予定です。
支部長 荒田 繁(商・商・S44年卒)



長崎県支部総会

熊本県支部活動報告

平成25年8月3日、第43回熊本県支部総会を開催しました。佐藤文彦法学部長・山田能久副会長・小川福岡県副支部長・宮田佐賀県支部長を迎え、総員20名の参加です。まず、佐藤法学部長より講演会「法化社会をめぐる裁判員制度一考」があり興味深く拝聴しました。総会は盛り上がり、学生時代の思い出を語り、また来年参加することを約束し閉会しました。

9月に八代市地方選挙があり、前垣信三氏(理・建・S46卒)が再選されました。

平成26年3月には日頃総会に出席できない会員の交流の為、山鹿灯籠まつり・温泉で有名な山鹿市で親睦会を開きました。もっと多くの会員の方が参加できる会を目指し活動していきたいと思えます。

支部長 守本 修一(農・農・S48年卒)



熊本県支部総会(第43回)

平成25年11月23日(第4土曜日)第21回佐賀県青春寮歌祭、佐賀市交流センター(エスプラッツホール3階)にて北は北海道大学から南は鹿児島大学まで27校が会場、名城大学は午後2時50分より友好支部の応援を受け18名が小豆色のハッピを着こなし、登り旗、小旗を持ち舞台上に登場、今回は大学のアピールを学務センター長今西文武様にいただきました。校歌と名城節を披露しました。平成25年度支部総会(37回)を午後5時30分より、佐賀ワシントンホテルプラザ(11階銀座八丁)に於いて行いました。地元15名、友情支援支部、校友会、大学の11名で計26名、支部長挨拶の後、岩室隆校友会副会長の挨拶、今西文武学務センター長挨拶、支部長より交友支部長の紹介、後、佐賀県支部の事業報告と24、25年度取支報告をし総会を終了しました。

午後6時より6時50分まで名城大学薬学部教授平松正行先生の「アルツハイマー病と記憶について」今回講演会を実施しました。出席された会員の皆様は、真剣に少しでも知識を備えようと、講演に聞きついていました。今回は吉富県薬剤師会会長の応援を受け、県内の薬学卒の会員様には、案内を配布させていただきました。

講演終了後、記念写真を撮り、懇親会に移り支部会員と岩室副会長、今西学務センター長、平松薬学部教授、他支部との会話に時間のたつのを忘れ楽しく過ごしました。

懇親会の終わりに、山本様の校歌、岡村様に名城節を舞ってもらい、寮歌祭の再現を行いました。二次会の場所でも岡村様により、名城節を舞ってもらい、会員の士気が高まって良かったと思えます。

26年度は11月15日(第3土曜日)に寮歌祭が決定していますので支部総会もその日に開催したいと思います。支部会員の皆様の出席のほどを、ご協力お願いします。

支部長 宮田 輝雄(理・建・S38年卒)



佐賀県支部総会(第37回)

と同時に活力です。

本年度は40周年の記念総会として平成26年9月27日(土)午後3時より高知会館において開催いたします。

当日は校友会・大学から出席をいただき記念式典を行い、講演会を大学から講師を迎えて行います。アトラクションとして、名城大学現役学生法学部の杉山大祐の津軽三味線演奏会を開催いたします。

多数の出席で盛大に開催したいと思いますので、ぜひ御参加御協力をお願いいたします。

支部長 白岩 哲(農・農・H6年卒)

支部活動報告

福岡県支部では、若い会員の活動参加を促進する取り組みをしています。役員は支部長以下40～50歳代の現役世代を中心としており、県内を4つのブロック(福岡・北九州・筑豊・筑後)に分けて各ブロックに20～50歳代の幹事を配置し、旧役員の皆様には顧問や相談役として様々ご指導をいただくというような組織改編を行い、若い人への手渡しがスムーズにできるようにしております。このことで、総会においても老若男女が集いやすく、世代間の交流も活発となり、異業種交流の場ともなっております。

そのような中で、今年度も平成26年7月12日(土)に43回目の総会を開催いたします。今回も活気ある総会となるよう、多数のご参加をお待ちしております。

支部長 斉藤 修一(法・法・S55年卒)



福岡県支部総会(第42回)

平成25年度支部総会、出前講座及び佐賀県青春寮歌祭出場 報告

支部会員の皆様には平素より格別なるご支援とご協力を賜り誠に有り難うございます。



支部長が選任され、副支部長には、蕭珮利幹事、そして6人の幹事には、徐希農、黎立仁、廖學毅、徐正樺、曾宇安、陳國安の各氏が選任された。最後に林冠汝新支部長から、新しい体制のスタートに当たり、今後の支部運営へのご協力と応援をお願いして記念総会を閉じた。

支部長 林 冠汝(経院博・H20年卒)

35 愛知 名城大学 碧南市卒業生の会

第12回『名城大学碧南市卒業生の会』総会を開催しました



会長
長田 豊治
(薬・薬・S48年卒)

平成26年6月15日(日)碧南市文化会館研修室2において総会を開催しました。

総会開催前に長田徳雄会長より会長辞退の申し出があり、会長には相談役として、また、新会長には長田豊治副会長を、後任の副会長に鈴木哲夫監査を、後任の監査に杉浦定義氏を指名し、参加者全員の承認を得ました。

新役員体制のもと総会では、25年度の事業報告、会計報告、監査報告、26年度の事業計画、予算案を承認していただきました。

また講演会では碧南市出身の名城大学中根敏晴学長により「名城大学の現在そして未来」と題して大学として地域との役割などを熱く語っていただきました。

中根敏晴名城大学学長、市川徹男校友会副会長、春日井市・小牧市卒業生の会役員、倉内成幸碧南市議会議員をはじめ、関係の皆さまの参加を得て盛大に開催されました。



碧南市卒業生の会 総会

総会後は懇親会を開催。在校生や保護者らの参加も得て日頃からの友好、新たな交流

その様な中、平成25年卒の参加者の方の挨拶で「今日は出席して大変よかった。感謝しています」との言葉をいただき励まされました。

これからも若い会員の参加を望みます。また、今年は11月8日第2土曜日です。皆さまのご参加をお待ちしております。

支部長 金川 善信(商・商・S44年卒)



宮崎県支部総会

34 台湾 台湾支部

特別に企画した台湾支部 第31回記念総会及び懇親会

台湾支部第31回記念総会及び懇親会は、校友会の岩室隆副会長、大阪支部の丸山利忠副支部長、植田武元副支部長、神奈川県支部の吉田幸一部理事、静岡県支部の松下芳彦本部理事をお招きして、2014年5月17日(土)と18日(日)の二日に亘って開催した。

今回の記念総会は、従来と異なり、まず、台北市から離れ、新北市烏來區にある雲景温泉度假山荘で、初めて校友の家族や友達も一緒に参加できるように開催した。

第一日目は、記念総会を開催し、懇親会では、原住民の踊りとカラオケ大会を楽しんだ。第二日目は、烏來區内洞国家森林公园へハイキングを楽しみ、来年の記念総会での再会を約束して日程を終えた。



烏來區内洞国家森林公园にて

今回の記念総会では、台湾支部の新しい支部長、副支部長、更に複数の幹事をそれぞれ選任した。台湾支部長には、林冠汝副

32 九州・沖縄 大分県支部

支部活動報告

平成25年度名城大学校友会「第39回大分県支部総会」を平成25年8月31日に、大学側より野口光宣経済学部長、校友会側より山田能久副会長、友好支部の佐賀県、福岡県、熊本県、宮崎県、各支部長を含む総勢21名出席のもと開催致しました。

総会では野口光宣経済学部長より大学の現況報告今後の展望について、山田能久副会長より校友会の現況と将来についてご挨拶を頂き議事として定例支部長会、理事会の報告、平成24年度活動報告、会計報告、25年度活動計画、組織編成、会計予算、等全ての議案が承認されました。その後懇親会に移り懇親を深め盛会のうちに総会を終了する事が出来ました。

<お知らせ> 当大分県支部も26年度に支部設立節目の40周年記念総会を迎えます。是を機に支部会員の掘り起こしを軸に組織の拡大充実を図り会員相互の親睦と懇親を深めより充実した支部活動として前進を図っていきたく考えております。

支部長 佐藤 寛昌(商・商・S44年卒)



大分県支部総会(第39回)

33 九州・沖縄 宮崎県支部

支部活動報告

宮崎県支部総会(第23回)は平成25年11月9日にニューウェルシティ宮崎にて開催しました。今年も在校生の保護者3名に参加して頂きました。講演会では酒井先生に現在の大学を取り巻く状況をお話いただき、校友会からは山田副会長、近隣支部の支部長にご参加いただき総会および懇親会を終えることができました。しかしながら会員の出席率の悪さには何かいい解決策はないものかと総会の内容を色々考えてはおりますが難しいものがあります。

『名城大学稲沢市卒業生の会』活動報告

6月1日、名城大学小林副学長、堀川校友会会長はじめ春日井・小牧・尾北の会、会長方々のご臨席を得て、第4回総会を盛大に開催。最初に市民交流を図る狙いで、農学部 の氏田先生をお招きし、女性に人気がある『血液型占いは当たるのか』と題して市民公開講演会を開催、参加者から大変に好評を戴いた。総会は、5議題を審議、承認を得て無事終了。最後にアトラクション『フラダンス』では、ステージ溢れんばかりに全員を巻き込んで素晴らしいエンディングとなった。

その他、市内にあるギネス認定の世界一のボウリング場で本年も、懇親ボウリング大会を開催、会員家族も参加し、大いに盛り上がった。
会長 箕浦 敏夫(理・機・S36年卒)



稲沢市卒業生の会 総会(第4回)記念撮影

平成25年度総会を終えて

創立以来1年半を過ぎたこの3月に総会。ご来賓をお迎えしつつがなく終了。記念講演は山岸農学部教授から「里山の生物多様性を考える」という演題でご講演をいただき、地元の方が守り続けている「四谷の棚田」が生物多様性に大きな役割を担っていることをお聞きしました。

さて、昨年度の事業は大学訪問と鳳来寺山参道の清掃を行いました。全員揃いのブルゾン、名城大学ののぼり旗を立ててやっています。今年は、記念植樹した山桜の下草刈り、10月には名城大学女子駅伝部全国大会の応援に駆けつけます。なお変則的になりますが総会を創立月に戻そうという提案がなされこの11月に行います。

会長 丸山 繁治(理・土・S48年卒)



新城・北設楽卒業生の会 総会

第10回名城尾北会総会

平成26年度名城尾北会総会(第10回)が、9月6日(土)犬山市犬山国際観光センター『フロイデ』にて16時より開催されます。懇親会では会員間の情報交換や大学の近況をお聞きする時間を過ごさせて頂く予定でございますので、是非とも卒業生の皆様にご参加を頂けますようお願い申し上げます。なお、当日14時から、第18回名城尾北会セミナー「生活習慣病をやっつけろ!いきいきライフの過ごし方セミナー」と題して、名城大学薬学部教授梅田孝先生のご講演を企画しておりますので併せてご参加下さいますようよろしくお願いいたします。

会長 安達 英昭
(理・建・S40年卒)



活動報告

昨年8月31日(土)に総会と講演会を迎え8年となりました。

通常総会では、校友会堀川浩良会長、大学からは、総合数理教育センター長川勝博教授を迎え、「福島原発事故で何が起きたのか〜その意味を考える」と題して講演をしていただきました。日本の未来のエネルギーを今後どのようにしていくのか、この福島原発事故で何が起きたのか詳しくお話していただきました。参加された一般市民の方々は、「他人事ではなく未来の子供たちのことを考え、真剣に考えるよい機会となりました。」と大変好評いただきました。

講演終了後、川勝教授を囲み卒業生の方々と歓談をして楽しく過ごすことができました。
平成26年度通常総会および記念講演会
日 時 平成26年9月13日(土)14時〜
場 所 小牧市公民館 4階 視聴覚室
通常総会 14:00〜14:45
記念講演 15:00〜16:00(薬学部 川村智子准教授)
会長 西山 武(農・農・S37年卒)

など名城大学の「絆」を再認識し、会員相互の親睦をより一層深めることができました。

また、名城大学学歌や第二応援歌“真澄の空に”を全員で大らかに歌い上げ名城大学の益々の弥栄を祈念しました。

今後とも皆さまのご理解ご協力をいただき、名城大学の発展に努めてまいりますと存じます。

活動報告

さる3月29日20名の参加を得、「春日井の史跡を訪ねる会」を開催した。

春日井市に住んでいても春日井の歴史、史跡をよく知らない事から勉強しようと、今年から始めた行事です。南部ふれあいセンターで小野道風、林金兵衛の話を会員の河地清氏から聞き、その後石碑、お墓など説明を聞きながら歩いて回った。「春日井にもこんな史跡があったのか」と改めて感心した。その後、居酒屋で反省会を行った。来年の3月にも、高蔵寺鷹来地区の戦争遺跡を中心に、開催する予定です。去年の10月に22人の参加を得て、見学旅行「古のロマンを訪ねる〜奈良の旅〜」を開催し、平城京、明日香の遺跡などを見学した。又大阪支部との交流も深めた。今年は長野方面へ見学旅行を計画しています。この他に、年2回のゴルフコンペ、野球観戦のつどいなど楽しい行事を企画運営しています。

今年は6月29日に第11回の総会を行います。記念講演として、農学部の鈴木教授にお願いしました。現在 総会への参加者120名を目標に、役員一同頑張っております。総会・行事などへ多数の参加をお願いします。

いろいろ行事を行っておりますが未熟なため、校友会の企画助成金評価が今年も最低。「見学旅行」の評価はゼロ。これを反省し、我々の行事が校友会に認められるよう頑張りたいと思います。(2014年5月5日現在)

会長 梶田 正勝(理・機・S42年卒)



見学旅行 榎原神宮での記念写真

名城大学
校友会発!

ご当地自慢 特選便

台湾
支部発!

自然の豊かな「内洞国家森林公园」

台湾「美しい滝」「内洞の滝」

内洞国家森林公园は、新北市烏来区信賢村にあり、高さが約230メートルから800メートルで、総面積は、1191.34ヘクタールあります。春と夏になると、蛙の鳴き声がよく聞こえ、昔は「娃娃(WAWA)谷」とも呼ばれていました。公園は、豊かな水資源と森林、多様性動植物の宝庫であります。台湾で内洞国家森林公园の中のアニオンが「一番豊かだ」という研究調査もあります。また、公園の中の「内洞の滝」は、台湾で「一番美しい滝」と評価されています。台湾林務局は、公園を訪れる人々のために公園内に2200メートルの「森林浴歩道」を設置しています。内洞国家森林公园は、観光地としては台北に近く、大自然教室にもなります。また、森林浴が楽しめて、心を癒し、悩みを忘れる素晴らしいところになっています。



◎紹介者はこの人◎



経院博・H20年卒
支部長 林冠汝さん

私は、名城大学の姉妹校である真理大学で教鞭を執っています。母校の多くの教職員・学生、校友と交流を持っています。これからも真理大学と名城大学、台湾支部と校友会本部並びに各支部との交流に貢献したいと思っています。



ご当地のお酒を
お薦めいただいた
各支部の皆さま、
ありがとうございました!



ご当地お酒自慢

～各地の銘酒をプレゼント!～

各支部のご協力のもと、
全国各地のお酒をプレゼントいたします。
読者の皆さまと校友会、支部のつながりが
強く結ばれるキッカケになることを
期待しております。
たくさんのご応募をお待ちしております。



→詳しくは、P.50をご覧ください。

学部同窓会から届いたトピックスをご紹介します！
今期の事業計画もお知らせいたします。

法学部同窓会	33
経友同窓会	35
理工同窓会	37
農学部同窓会	41
薬学部同窓会	44
都市情報学部同窓会	47
人間学部同窓会	48

Event Schedule (イベントスケジュール)

法学部同窓会

平成26年度 法学部同窓会総会の開催

- ◎日程：平成26年12月7日(日)
- ◎会場：総会・講演会／名城大学天白キャンパス 11号館504講義室(5階)
懇親会／名城大学天白キャンパス 校友会館「レストランベル」(1階)
- ◎内容：1. 総会 14:00～
2. 講演会 15:00～
3. 懇親会 16:30～
- ◎参加費：2,000円(当日徴収)
- ※同封のハガキを平成26年10月31日(金)までにご投函ください。
※詳細は、決定次第下記ホームページにて発表します。
- ▶ <http://meijo-hougakubudosoukai.com>

経友同窓会

名城大学 経友同窓会青年部会 平成26年度 親睦会「絆プロジェクト」

- ◎日程：平成26年10月19日(日) 11:30～13:30終了予定(受付11:15～)
- ◎会場：ピストロラ ポルト マルセイユ(フランス料理)
名古屋市中区錦3-17-5 TEL 0120-39-8755
- ◎参加資格：名城大学 経友同窓会会員(商学部・短期大学部・経営学部・経済学部の卒業生)
準会員(経営学部・経済学部の在学生)
- ◎募集定員：先着80名 定員を満した時点で募集終了
- ◎参加費：会員2,000円／準会員1,000円
(当日、受付時に現金で徴収させていただきます。)
- ◎申込方法：Dokeiyu@gmail.com宛に電子メールでお申込みください。
「卒業年月(例：H14年3月、在学生は学年)、学部学科、氏名、氏名フリガナ、年齢、性別、電話番号、PCメールアドレス、携帯電話メールアドレス」を明記ください。
- ◎内容：ランチ会、ゲーム等
- ▶ <http://www.meijo-ob.com/keiyudousoukai/>

理工同窓会

平成27年度 理工同窓会

- ◎日程：平成27年6月14日(日) 10:30～11:20
- ◎会場：名城大学天白キャンパス 共通講義棟南
- ※当日各学科同窓会が開催されます 9:30～10:20
- ※当日記念講演会、懇親会も計画予定です。
詳しくはホームページを参照ください。
- ▶ <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/>

農学部同窓会

農学部同窓会創立60周年記念総会(平成26年度総会)

- ◎日程：平成26年11月8日(土)
- ◎会場：ホテルプラザ勝川(JR中央線勝川駅隣接：愛知県春日井市松新町1-5)
TEL 0568-36-2331
- ◎受付1：(附属農場見学ツアー参加者のみ)：11月8日午後1時30分(時間厳守)
- ◎受付2：(参加者全員)：11月8日午後3時30分～午後4時20分
- ◎参加費：3,000円 ただし、今春(平成26年3月)卒業生のみ無料
- ▶ <http://www.meijo-ob.com/nou-ob/>

薬学部同窓会

第12回 薬学部同窓交流会

- ◎日程：平成26年10月25日(土)
- ◎会場：ウェスティンナゴヤキャッスル
- 詳しくは名城大学薬学部同窓会ホームページに掲載する予定ですのでご確認ください。
- 皆様、奮ってご参加ください。
- ▶ <http://www.meijo-yaku-ob.jp>

都市情報学部同窓会

都市情報学部20周年記念祝賀会

- ◎日程：平成26年12月3日(水) 19:00～21:00
- ◎会場：ホテル名古屋ガーデンパレス 名古屋市中区錦三丁目11-13
- ◎申込方法：都市情報学部同窓会のホームページで、ご確認ください。
- ◎内容：平成27年4月に「開設20周年」の節目の年を迎える都市情報学部では、これを記念した「記念式典及び祝賀会」が開催されます。都市情報学部同窓会では、祝賀会の中で、原則隔年を実施しております「ホームカミングデー」を同時開催できるよう、準備を進めております。母校「都市情報学部」の「歴史」から「現在」、そして「未来」に触れることができる貴重な機会にしたいと考えておりますので、みなさま奮ってご参加ください。
- ◎参加費：無料
- ▶ <http://www.meijo-dousou.com/>

人間学部同窓会

仕事終わってからの参加也大歓迎です!!

- | | |
|---|---|
| <p>【3年会】</p> <p>◎対象：2012年3月に卒業された方
または2008年4月に入学された方</p> <p>◎日程：10月25日(土)
19:30～21:30
(受付19:15～)を予定</p> <p>◎場所：名古屋駅を予定</p> <p>◎参加費：3,000円</p> <p>▶ http://www.hum.meijo-u.ac.jp</p> | <p>【30才会】</p> <p>◎対象：2007年3月に卒業された方
または2003年4月に入学された方</p> <p>◎日程：10月18日(土)
19:30～21:30
(受付19:15～)を予定</p> <p>◎場所：名古屋駅を予定</p> <p>◎参加費：5,000円</p> |
|---|---|

法学部同窓会

▶ <http://meijo-hougakubudousoukai.com>

総会・講演会・懇親会にご出席ください

会長メッセージ



法学部同窓会会長
山田 弥一
S43年卒

名城大学法学部同窓会会員の皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素から同窓会活動にご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

この度、法学部同窓会会長をさせていただくことになりました山田です。

昨年は、創立60周年の記念行事を盛大に行うことができた。これもひとえに皆様方のご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

法学部の卒業生及び修了生数は3万5000余名を数えるまでに成長いたしました。皆様は、全国でご活躍されております。

5月から新役員は「チームワーク」をモットーにして船出をいたしました。組織を活性化させ、皆様方のご要望に応える様にし

たいと思っております。これからも、会員相互の親睦と協力を基礎として、学術研究等の奨励とその普及を図り、もって名城大学の発展に寄与するため各種行事を企画し、それを確実に実行していきたいと思っております。

新しく発展した母校の都市型キャンパスを見に来てください。名城大学へ訪れてください。学生時代に戻り、友と再会して、新しい発見をすることでしょう。

12月7日(日)に総会・講演会・懇親会を予定しております。皆様方のご出席を期待しております。そして、法学部卒業生の絆を深めようではありませんか。一緒に魅力ある同窓会にしましょう。

役員一同頑張つてまいりますので、皆様方のご支援、ご協力を御願ひ申し上げます。

同窓会創立60周年記念事業および総会を開催

法学部同窓会

Topics!



来賓の皆さまから祝辞をいただきました

平成25年11月24日に名古屋ガーデンパレスにおいて法学部同窓会創立60周年記念式典を開催いたしました。式典では、小笠原理事長、中根学長、佐藤法学部長、日比野法務研究科

明倫

名城大学法学部同窓会
創立60周年記念式典

長、堀川校友会会長はじめ、来賓各位にご臨席いただき、約200名が同窓会60周年を祝いました。

トークショーには元中日ドラゴンズの鈴木孝政氏、中日ドラゴ

ンズの中原勇一スカウトをゲストにお招きし、司会の東海ラジオ大澤広樹アナウンサーとのドラゴンズトークで大盛況。トーク終了後のサインボール抽選会も大いに盛り上がりしました。

式典、祝賀会では、伊藤友香アナウンサー(平成12年法学部卒)が司会を務め、津軽三味線奏者の杉山大祐さん(法学部学生)の演奏が花を添えました。



高橋同窓会長(当時)(上)・宮崎60周年記念事業実行委員長(下)の挨拶

01

News

平成26年度幹事会を開催

平成26年4月25日、名城大学太白キャンパスにて、平成26年度法学部同窓会幹事会を開催いたしました。幹事会終了後、タワー75レセプションホールにて懇親会を実施し、旧交を深めるとともに、世代を超えた交流を行いました。

平成25年度主な事業報告

1 奨学基金理事会の開催

日時:平成25年4月26日(金)

2 校友会定例理事会への出席

日時:平成25年7月14日(日)

3 卒業生への記念品等の贈呈

卒業式:平成26年3月19日(水)

記念品贈呈:法学部卒業生、法学・法務研究科修了生へ

4 学術研究およびスポーツ功労者等への支援

5 奨学金の交付

法学部生2名に交付

6 学年幹事の見直し

あらたな学年幹事の選出を行った。

7 役員会の開催

8 校友会関係団体合会への参加

お知らせ

平成26年度 法学部同窓会総会の開催

開催日 平成26年12月7日(日)

場所 ●総会・講演会
名城大学天白キャンパス
11号館504講義室(5階)
●懇親会
名城大学天白キャンパス
校友会館「レストランベル」(1階)

内容 1. 総会 14:00～
2. 講演会 15:00～
3. 懇親会 16:30～

参加費 2,000円(当日徴収)

※同封のハガキを平成26年10月31日(金)までにご投函ください。
※詳細は、決定次第ホームページにて発表します。

同窓会役員名簿

任期 平成26年5月1日～平成28年4月30日

役職	氏名	卒年
会長	山田 弥一	S43
副会長	浅井 隆	S48
	生田 好三	S49
	河合 照和	S56
	大島 富雄	S53
	田中 裕介	H11
事務長	中山 秀治	S52
書記	大竹 純平	H15
会計	西川 直樹	H7
監査	丹羽 眞吾	S43
	藤田 和敏	S52
常任幹事	山田 能久	S42
	田代 稔	S43
	徳山 茂	S48
	今井 誠	S49
	池田 康樹	S49
	安藤 剛	S58
	犬飼 斉	S63
	青山 和順	S62
	浅岡 孝夫	S61
	宮川 康樹	H5
	井上 法保	H6
	伊川 正樹	H8
	堀 一貴	H8
	河村 宣明	H9
	樋口 義博	H13
	水谷 伸司	H16
	前田 裕地	H21
	加藤 千咲子	H21
	横井 拓馬	H23
	鎧 由希枝	H23
	岡田 仁志	H24
	山内 憲	H5
顧問	高橋 祐次	S42
評議員	上林 晃	S43
	宮崎 晃吉	S54
	若山 宏	S52

平成26年度事業計画

基本方針

法学部同窓会は、会員相互の親睦と協力を基礎として、学術研究等の奨励とその普及を図り、もって名城大学の発展に寄与することを目的とし、この目的達成のため、クラス会開催の援助・準会員に対する支援・名城大学法学部及び同大学院法学研究科、法務研究科との連携・情報の提供を積極的に行い、さらに活気ある活動を推進していく。

今年度は、基本方針の目的達成のため下記行事に積極的に取り組み、活性化を図り、より充実発展を目指した活動を推進します。

- 1 幹事会の開催(4月)
- 2 法学部懇談会総会への出席(会長・4月)
- 3 校友会定例理事会への参加(7月)
- 4 総会の開催(12月)
- 5 教職員並びに歴代会長、顧問及び役員との懇談会の実施(1月)
- 6 卒業式への参加(3月)
- 7 卒業祝賀会への参加及び卒業生・修了生への記念品他の贈呈(3月)
- 8 同窓会表彰(準会員に対して:3月)
- 9 役員会の開催(随時)
- 10 勉強会の開催(随時)
- 11 学術研究及びスポーツ功労者等への支援(随時)
- 12 ホームページの充実(随時)
- 13 クラス会の援助(随時)
- 14 法学部及び大学院法学研究科、法務研究科との連携の強化(随時)
- 15 同窓生との連携強化

予算・決算報告

平成25年度 一般会計収支決算書

平成25年5月1日～26年4月30日

収入の部		単位:円
科目	決算額	
校友会援助金	2,144,000	
60周年記念事業会費	1,305,000	
受取利息	15,127	
雑収入	0	
前年度繰越金	198,034	
学生数減少積立金から流用	1,800,000	
周年事業積立金から流用	620,000	
合計	6,082,161	

支出の部		単位:円
科目	決算額	
援助費	601,835	
60周年記念事業会費	3,796,503	
会議渉外費	167,750	
事業費	63,000	
消耗印刷費	48,457	
旅費交通費	221,710	
慶弔費	107,690	
通信運搬費	130,939	
組織強化費	0	
諸費	0	
予備費	0	
小計	5,137,884	
次年度繰越金	944,277	
合計	6,082,161	

特別会計積立金		単位:円
科目	積立額	
学生数減少積立金	200,000	
周年事業積立金	0	
合計	200,000	

平成26年度 一般会計収支予算書

平成26年5月1日～27年4月30日

収入の部		単位:円
科目	予算額	
校友会援助金	2,008,000	
会費	200,000	
受取利息	2,000	
雑収入	150,000	
前年度繰越金	944,277	
合計	3,304,277	

支出の部		単位:円
科目	予算額	
援助費	700,000	
総会費	800,000	
会議渉外費	250,000	
事業費	350,000	
消耗印刷費	50,000	
旅費交通費	200,000	
慶弔費	200,000	
通信運搬費	200,000	
組織強化費	5,000	
諸費	35,000	
予備費	514,277	
合計	3,304,277	

特別会計積立金		単位:円
科目	積立額	
学生数減少積立金	200,000	
周年事業積立金	0	
合計	200,000	

経友同窓会

経営学部・経済学部
商学部・短期大学部

▶ <http://meijo-ob.com/keiyudousoukai/>

会長メッセージ



経友同窓会会長
中村 友美
短・商・S55年卒

海のような広い心で

会員の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年度の活動も、皆さまのご協力のもと、活発に展開することが出来ました。これもひとえに皆さまのお陰です。ありがとうございます。

さて私は、今年度「海のような広い心」を大切にしてゆきたいと考えています。私たち人間は、一人ひとり顔がちがうように、考え方も、感じ方もそれぞれです。しかし、お互いが抱く共通の思いが存在しています。経友同窓会ならば、母校名城大学の発展と、同窓生であるという絆、仲間づくりです。

名城大学は、2016年創立90周年を迎えます。同時期新学部も開設をされます。未来社会に向かって、大きく発展をしてゆく名城大学を皆で支えてゆきましょう。そこへ集う学生、一人ひとりの可能性を引き出せるように、同窓会で出来ることを考え、智慧を出して進んでゆきましょう。

名城大学 経友同窓会 奨学金交付

01 News

経友同窓会では、経営学部及び経済学部の学生（準会員）に対し学資の援助をすることにより、有能な人材を養成し、社会の健全な発展と教育の向上に資することを目的として、奨学制度を設けております。平成25年度は、経営学部1名と経済学部1名にそれぞれ奨学金10万円が交付されました。

経友同窓会から、 経営学部と経済学部 卒業祝金を贈呈

02 News

経友同窓会では平成25年度名城大学卒業式（平成26年3月19日）当日に開催されました、経営学部・経営学研究科と経済学部・経済学研究科の卒業生・修了生祝賀会に卒業祝金を贈呈いたしました。



名城大学 会計人会 活動報告

03 News

名城大学会計人会は、名城大学各種交流会設置を支援する名城大学校友会及び経友同窓会のご協力を得て、平成16年12月4日に設立され、9年が経ちました。設立当初は40名程でスタートした会員も、現在は96名に達しております。当会は名城大学卒業の職業会計人たる会員相互の親睦を図り、研究情報交換を行い業務の向上を

図るとともに、会計人を目指す名城大学在学生の育成に寄与することを目的としています。

その目的を達成するため、講師を招いての「研究会、研修会の開催」、会員同士の旧交を温め、情報交換の場としても利用される「親睦会の開催」、「校友会の事業への参加」などを行っています。

平成25年の活動としまして、25年7月には、当会の遠藤幹事長の講師により「実録！税務調査の裏側〜税務調査から学ぶ〜」というテーマで研修を行い、また26年1月には新春座談会・懇親会を行いました。

現在も組織の拡大と会員間のネットワーク構築に懸命に取り組んでいるところです。今後とも皆様のご支援の程お願い申し上げます。

入会希望の方等は連絡いただければ幸いです。



研修会の後の記念撮影

連絡先

遠藤税理士法人（代表社員 遠藤文郎）内
〒468-0052名古屋市中区井口1-1905
TEL 052-800-8801 FAX 052-803-1036

※入会資格は、「税理士」または「公認会計士」の資格を有する者となっております。

名城大学 経友同窓会青年部会 平成26年度親睦会「絆プロジェクト」

若手卒業生（20代・30代等）や女性卒業生を中心とした一層の交流を図るため、下記のとおり、親睦会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

- 開催日時 平成26年10月19日(日) 11:30~13:30 終了予定(受付11:15~)
- 場 所 ビストロ ポルト マルセイユ (フランス料理) 名古屋市中区錦3-17-5 TEL:0120-39-8755
- 参加資格 名城大学経友同窓会会員(商学部・短期大学部・経営学部・経済学部の卒業生) 準会員(経営学部・経済学部の在学学生)
- 募集定員 先着80名 ※定員を満した時点で募集終了
- 内 容 ランチ会、ゲーム等
- 参加費 会員2,000円 準会員1,000円(当日、受付時に現金で徴収させていただきます。)
- その他 ゲーム上位者に景品、参加賞あり
- 申込方法 Dokeiyu@gmail.com宛に電子メールでお申し込みください。
「卒業年月(例:H14年3月、在学生は学年)、学部学科、氏名、氏名フリガナ、年齢、性別、電話番号、PCメールアドレス、携帯電話メールアドレス」を明記ください。



名城大学経友同窓会では、校友会の後援、大学院経営学研究所・大学院経済学研究所の協賛を得て標記セミナーを平成21年度から開講しております。これは、卒業生の方が現在、また近い将来において必要になるだろうと思われる情報・知識等々を得ていただきたく、時宜に応じ最も興味のある内容を用意して開講しているものです。

平成26年度は下記の通り予定しておりますので、ぜひご出席ください。尚、今後変更等が生じた場合は、随時経友同窓会ホームページでお知らせ致します。

平成26年度開講講座

第25回 平成26年6月25日(水)

- ・講師 愛知県会議員 中村 友美 氏
- ・演題 一人ひとりが輝く社会に
—議会報告を含めて—

第26回 平成26年7月23日(水)

- ・講師 名城大学大学院経営学研究所 田中 武憲 教授
- ・演題 トヨタのグローバル化&国内三極
戦略と愛知のモノづくりのゆくえ

第27回 平成26年10月22日(水)

- ・講師 名城大学大学院経済学研究所 鈴木 英二 教授
- ・演題 オーストラリアから見た太平洋戦争
—パプアニューギニアの戦い—

第28回 平成26年11月26日(水)

- ・講師 名城大学会計人会 税理士 後藤 公平 氏
- ・演題 助成金・補助金の活用(仮題)

セミナースケジュール

- (1) 講演(質疑応答を含む) 19:00~20:30
- (2) 講師を囲んでの交流会 20:30~21:20

場 所 名城大学名駅サテライト(MSAT)

名古屋市市中村区名駅3-26-8
KDX名古屋駅前ビル13階(ユニモール4番出口を出てすぐ)
TEL 052-551-1666



KDX名古屋駅前ビル13階

- ユニモール地下街
- ④番出口を出てすぐ

会 費 1,000円(交流会参加費を含む)

申込先 名城大学キャリアセンター
エクステンショングループ 担当:加藤浩一
TEL 052-838-2041 FAX 052-836-0021
E-mail koichik@cmails.meijo-u.ac.jp

※交流会準備の都合上、各開講日の一週間前までに、
電話・ファックス・メールにてお申し込みください。よろしく
お願いいたします。

1 会議等

- ・幹事会 5月26日
- ・正副会長会議 5月11日・7月24日・9月27日
- ・役員会 5月25日・1月11日・2月17日
- ・監査会議 5月7日

2 会員相互のコミュニケーション

- ・新年会(1月11日)
- ・支部総会・会計人会への参加、支援
- ・クラス会・ゼミ会開催の推進
- ・卒業30周年ホームカミングデイへの協力(12月7日)
- ・スペシャルホームカミングデイへの協力(3月19日)

3 準会員への援助

- ・奨学金の給付
- ・スポーツ・文化・学術優秀団体等への支援
- ・卒業祝賀会への支援(3月19日)

4 卒業生評議員との意見交換(随時)

5 経営学部・経済学部との連携強化

- ・大学院経営学研究所・経済学研究所との相互協力による「名城経営・経済セミナー」の開講(6月26日・7月24日・10月23日・11月27日)
- ・学部長・学科長・協議員・事務長との懇談(5月25日)

6 各種委員会の活用による会活性化の推進

- 《青年部会》・青年部会親睦会
- 《ホームページ委員会》・ホームページの充実

7 その他

同窓会役員名簿

任期 平成26年4月1日~平成28年3月31日

役職	氏名	卒年
会長	中村 友美	S55
副会長	高橋 光好	S45
	加藤 浩一	S53
	阪納 正通	S54
書記	才木 亮嗣	H17
	渡邊 智哉	H19
会計	藤井 徹	H17
	渡邊 祐樹	H18
常任幹事	三浦 亙	S56
	大久保 公滋	S58
	武藤 正美	S62
	近藤 哲生	S59
	古幡 昭英	H4
	山内 康裕	H4
	尾崎 浩一郎	H5
	岩本 崇宏	H7
	森 幸治	H8
	後藤 健太郎	H9
	石原 正史	H12
	木下 裕康	H14
	川合 聡	H14
	高嶋 泰道	H15
	角田 哲也	H18
	池田 哲也	H18
	岡部 綾	H19
監査	大脇 肇	S54
	阪納 康之	S61

平成26年度活動計画

1 卒年幹事の見直し

2 会員相互のコミュニケーション

- ・幹事会(5月)・新春交流会(1月)
- ・会員間交流(親睦会)
- ・青年部会(女子会等)行事
- ・情報の提供(大学・会員等の動向)
- ・会員の職域別活躍状況の把握
- ・支部総会、会計人会等への参加、支援
- ・クラス会・ゼミ会開催の推進

3 準会員への援助

- ・経友同窓会奨学金の給付
- ・スポーツ・文化・学術優秀団体等への支援
- ・卒業祝賀会への支援

4 卒業生評議員との意見交換(随時)

5 経営学部・経済学部との連携強化

- ・大学院経営学研究所・経済学研究所との相互協力による「名城経営・経済セミナー」の開講(6月25日、7月23日、10月22日、11月26日)
- ・学部長・学科長・協議員・事務長との懇談(5月)
- ・学部行事への支援

6 ホームページの充実

7 各種委員会の活用による

会活性化の推進

8 その他

予算・決算報告

平成25年度
一般会計収支決算書
平成25年4月1日~26年3月31日

収入の部		単位:円
科目	決算額	
校友会援助金	2,180,000	
会費	243,000	
受取利息	506	
雑収入	6,000	
積立金繰入	0	
前年度繰越金	2,416,936	
合計	4,846,442	

支出の部		単位:円
科目	決算額	
援助費	643,961	
総会費	250,000	
会議渉外費	225,747	
事業費	644,990	
消耗印刷費	18,752	
旅費交通費	31,918	
慶弔費	43,508	
通信運搬費	45,087	
組織強化費	0	
奨学金	200,000	
ホームページ維持費	126,420	
積立金	201,000	
雑費	0	
予備費	0	
次年度繰越金	2,415,059	
合計	4,846,442	

平成26年度
一般会計収支予算書
平成26年4月1日~27年3月31日

収入の部		単位:円
科目	予算額	
校友会援助金	2,304,000	
会費	560,000	
受取利息	1,000	
雑収入	10,000	
積立金繰入	0	
前年度繰越金	2,415,059	
合計	5,290,059	

支出の部		単位:円
科目	予算額	
援助費	850,000	
総会費	250,000	
会議渉外費	400,000	
事業費	1,720,000	
消耗印刷費	50,000	
旅費交通費	80,000	
慶弔費	50,000	
通信運搬費	120,000	
組織強化費	200,000	
奨学金	200,000	
ホームページ維持費	250,000	
積立金	200,000	
雑費	10,000	
予備費	910,059	
次年度繰越金	0	
合計	5,290,059	

理工同窓会

▶ <http://meijo-rikou-dousoukai.jp/>

開学90・100周年を むかえるにあたって

会長メッセージ



理工同窓会会長
岩崎 征一
理・建・S41年卒

名城大学理工学部9学科同窓会の皆様におかれましては益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。ご承知のように私たち理工学部卒業生は、今年で約6万5千人の大部分となっております。4年後には「応用化学科同窓会」「メカトロニクス工学科同窓会」が誕生するでしょう。また、名城大学卒業生のおよそ18万人中4割近い卒業生を抱えるのが理工同窓会となっております。

伝統的に各9学科同窓会はそれぞれ独自の個性豊かな同窓会活動を展開し此処まで成長してまいりました。人数的にも理工学部の1学科同窓会と他の6学部同窓会と同数に近い会員を擁しています。それだけに同窓会活動も活発で独自に社会奉仕活動・在学生支援活動・奨学金支援・会員相互の親睦活動と1年間を通じて有意義な同窓会

活動していることを此の会報を読まれる皆様方に知っていただけたことは大変嬉しく思います。

今日は5月の連休日中です。昨年と同様にこの会報のメッセージの原稿をしたためているわけですが1年など早いもので「夢幻のごとく」で御座います。振り返ってみますと大学外ではこの間に日本の象徴富士山が世界遺産に登録・集团的自衛権容認に関しての日本国憲法問題・中国習近平政府の日本への対応の鮮明化・安倍総理の靖国神社参拝強行・2020東京五輪決定・消費税増税・東京名古屋間のリニアモーターラインの決定・東京では新歌舞伎座のこけら落とし、反面名古屋では御園座の閉鎖・韓国客船セウォル号沈没・数十年ぶりのアメリカ大統領の来日・自民党政権復帰に依る「公共事業増加」の影響

で物価・人件費等の高騰・袴田事件の真相・小保方女史のSTAP細胞の論文問題。私の頭の中をよぎった出来事を思いつくままに書いてみましたがこの短期間に目まぐるしく社会は変化しようとしています。

一方大学内に目を転じてみますと表題に記したとおり名城大学開学90周年を2016年と定め、ここ数年名城大学は活発な姿勢で積極的な発展的行動をとっています。具体的には「ナゴヤドーム前キャンパス」の2016年開設・薬学部キャンパスの整備・天白キャンパスの全体的整備など、皆さん方も御承知の通り詳細は「TEAM MEIJO」

「名城大学通信」「名城大学広報」に記載されています。色々な大学の改革の内容を知る時、私はこの大学で学んで良かった、尊敬する先生方、頼もしい大学の同級生・先輩・後輩の皆さんとの出会いがあったからこそ今の自分があると思います。今からでも遅くは無い私の身の丈に合った程度ですが名城大学の発展の為にできることをみつめて応援・支援をしたいと考えているのは私だけではないと思います。名城大学理工同窓会は大学の為・在学生の為、私たち卒業生の為に献身的な活動をしてまいります。今後とも皆様方のあたたかいご支援をお願い申し上げます。

平成26年度総会のご報告

1. 理工同窓会総会 [10:30~11:20]

司会:(学内幹事 岡田 恭明) / 場所:共通講義棟南館S201

- (1)開会の辞 (渡辺 颯造:環境会)
- (2)理工同窓会会長挨拶 (岩崎 征一)
- (3)来賓紹介及び挨拶
 - 名城大学理事長 小笠原 日出男 様
 - 名城大学副学長 加鳥 裕明 先生
 - 名城大学常勤理事 板橋 一雄 様
 - 名城大学理工学部長 吉久 光一 先生
 - 名城大学理工学部後援会会長 平田 徹 様
 - 名城大学校友会会長 堀川 浩良 様
- (4)議長団選出(案)
 - 議長 (高木 理仁:土木会)
 - 副議長 (高垣 満正:交通機械会)
 - 議事録署名者2名 (学内:日比 義彦) (学外:渡辺 孝夫:数学会)
 - 書記 2名 (学内:山田 宗男) (学外:三宅 孝征:情報会)

- (5)議事
 - 第1号議案 平成25年度事業報告 (渡辺 典保 電気会)
 - 第2号議案 平成25年度決算報告 (中島 公平 学内幹事)
 - 会計監査報告 (監査役 小林 信之:土木会)
 - (監査役 伊藤 正雅:材料会)
 - 第3号議案 平成26年度事業計画(案) (中村 千尋:材料会)
 - 第4号議案 平成26年度予算(案) (上山 智:学内幹事)
 - 第5号議案 役員改選について(案) (岩崎 征一)
 - 第6号議案 校友会出向者改選について(案) (岩崎 征一)
- (6)その他 新役員紹介
- (7)議長団解任
- (8)閉会の辞 (澤柳 正道:機械会)

2. 懇親会 [13:00~14:30]

司会:(学内幹事 大島 成通) / 場所:タワー75 15F レセプションホール

- (1)開会の辞 (大島 成通)
- (2)祝 辞 名城大学常勤理事:板橋 一雄 様
- (3)乾 杯 名城大学理工学部後援会会長:平田 徹 様
- (4)中 杯 (小木曾 森司:建築同窓会)

理工同窓会の皆様へ

学部長メッセージ



理工学部長
吉久 光一

理工学部卒業生の皆様、こんにちは。皆様方には、日頃から理工学部の運営にご理解、ご協力を頂いておりますこと、心からお礼申し上げます。

理工学部は、念願でありました再編が実現し、平成25年度から新たなスタートを切りました。この再編につきましては、昨年もお報告した通りですが、その要点は4項目あります。一つは、社会の要請に応じて新たに「応用化学科」と「メカトロニクス工学科」を設置し、これまでの9学科から11学科の体制になったことです。2つ目は、学科のリニューアルで、教育内容の改善に伴い学科の名称を「機械システム工学科」が「機械工学科」、「建設システム工学科」が「社会基盤デザイン工学科」へ変更しました。3つ目は、入学試験制度の変更です。これまででは7割の新生をそれぞれの学科で募集し、残る3割は工学分野の学科をついにまとめた系で募集するという制度でしたが、この系入

試を全面的に廃止し、すべて学科ごとの募集に統一しました。4つ目は、カリキュラムの大幅な改正です。系入試が廃止されたことで、1年生のカリキュラムに各学科の専門科目が設定できるようになり、最新の専門分野の教育を初年次から学べるカリキュラムが実現しました。

今年はこの再編が実現し、9学科から11学科体制に移行後の2年目になりますが、お陰様で理工学部の志願者数は順調に伸びています。再編前の平成24年度入試の志願者は、1万2498名、再編1年目の平成25年度は1万5910名、そして平成26年度は1万7877名でした。1年目は27%の増加、2年目の今年はさらに12%の増加で、再編前に比べると今年は42%の増加になります。これは、18歳人口が減る中、受験生が理工学部の11学科体制を高く評価した結果であり、大変心強く、また有難く受けとめているところです。今後は、この社会の期待を裏切ること

がないように、2年後に迎えるこれから再編の完成年度に向けて11学科体制を着実に構築していくことが重要な課題と考えています。

今年も理工学部にとって嬉しいニュースがいくつかありました。ここでは紙面の都合で2つの話題を紹介します。

一つは、本年6月11日に国土交通省中部地方整備局と名城大学で連携・協力の協定を締結したことです。この協定は文部科学省の支援を受けて設置された「自然災害リスク軽減研究センター」の提案によるもので、大学にあつては、教育研究および社会貢献について、また、整備局にあつては、社会資本整備・維持の推進による持続可能で活力ある国土・地域づくりについて、相互の連携協力が一段と進むことになりました。

もう一つは、日本学士院が優れた業績の研究者に贈る2014年度日本学士院賞並びに恩賜賞を理工学研究科の赤崎勇教授が受賞されたことです。長年にわたる青色発光ダイオード(LED)の開発の取り組みが高く評価されたもので、授賞式は本年7月に東京上野の日本学士院会館で、天皇、皇后両陛下のご臨席のもとに行われました。以上、理工学部の近況をご報告させて頂きました。卒業生の皆様方には、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。筆を置かせて頂きます。

土木会 <http://meijo-rikou-dousoukai.jp/dobokukai>



土木会会長
高木 理仁
理・士・S46年卒

●「名城大学土木会創立50周年記念事業」の紹介

1.「創立50周年記念式典」の開催

日時 平成26年10月25日(土)14:00~19:00

会場 ホテル名古屋ガーデンパレス

プログラム

- ①土木会の生い立ちと現在の活動状況報告
- ②記念講演会 講師「藤井 聡・京都大学大学院教授」
- ③記念式典・来賓(理事長、学長、理工学部長 他)
- ④記念祝賀会・オープニング及び余興等

2.「名城大学土木会創立50周年記念誌」の発行

3.「記念植樹と記念碑」の贈呈

(研究実験棟Ⅱの正面玄関横に設置)

※会員・来賓・理工同窓会等の皆様のご協力をお願いいたします。

名城大学技術士会

<http://meijogijyutushikai.web.fc2.com/>



名城大学技術士会会長
高木 理仁
理・士・S46年卒

名城大学技術士会は、名城大学を卒業した技術士等で構成する会であり、今年で7年目を迎え、現在184名の会員で活動しています。

主な活動は、名城大学卒業生への技術士取得支援のための受験対策講座の開催、会員等のスキルアップをはかるため2回の講演会の開催、今後技術士を受験される方に対する指導技術士の紹介、理工学部在学生への支援等を行っています。

これまでに受験対策講座を受けられた方で25名の技術士が誕生しています。また、講演会は12回開催し会員をはじめ多くの方々からご好評を頂いています。

技術士の資格取得は、卒業生が社会で活躍していくためには無くてはならない資格であり、母校名城大学の発展につながる技術士の誕生を目指し、大学との連携をさらに強化し会員一同努力してまいりますので、引き続き大学関係者の皆様方のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

数学会

<http://math.meijo-u.ac.jp/sugakukai>



数学会会長
村松 良章
理・数・S37年卒

- 数学会の活動紹介
 1. 数学会総会 平成25年6月16日(日)
 2. 第22回数学教育研究会の支援 1月13日
 - ①特別講演
 - ・講師 日本女子大学教授 愛木 豊彦 氏
 - 「連立方程式と数列」(数学的活動の1事例として)
 - ・講師 名城大学准教授 前野 俊昭 氏
 - 「判別式と終結式」
 - ②一般講演講師
 - ・名城大学大学院 猪岐 英夫 氏
 - 「学び直し」をして思うこと」
 - ・名城大学助教 村瀬雄介 氏
 - 「論理思考力の向上を目的とした教材の開発と実践」

3. ①数学科卒業生のうち、学業優秀者表彰の支援
- ②卒業パーティーの助成
4. 父母のための進路セミナー支援 6月29日

●平成25年度 数学会役員

会長	村松 良章 (S37年卒)	幹事	岡田 毅 (H3年卒)
副会長	渡辺 孝夫 (S56年卒)		岡野 日出男 (H15年卒)
	宇野 弘 (S52年卒)		遠山 祐貴 (H24年卒)
	今村 栄介 (H13年卒)		若杉 由佳 (H24年卒)
幹事	片岡 泰行 (H元年卒)	常任幹事	加藤 芳文 (学科教員)
	堀田 洋一 (S58年卒)	監査	前島 利夫 (S42年卒)
			松井 治英司 (H9年卒)

建築同窓会

<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/kentiku>



建築同窓会会長
小本 曾 森司
理・建・S48年卒

建築同窓会の会員の皆様方には、各地域、各界各層において貢献され、活躍ぶりを耳にするにつけても、心強く、又、励みとしているところであります。昨年は、「建築学科設立65周年・建築同窓会設立50周年記念事業」として一連の事業を、記念誌の発刊と併せて行う事が出来ました。この50年間の同窓会の歩みの上にある、建築同窓会の今後の活動は、1万2千名を数える建築学科同窓生と学生会員との絆を大切に、「地域社会に貢献できる会」を発展継承させ、同窓会会報の発刊、地域を主体とした支部活動、「会員相互の情報交換・交流の場」とする交流会の開催等に、努力する必要性を再認識するところでもあります。末尾に成りましたが、会員、諸兄の熱き声援と物心両面にわたるご支援をお願いすると共に同窓会関係各位の皆様方のご多幸を祈念申し上げます。

交流会開催のご案内

日時 平成26年11月29日(土) 場所 名城大学天白キャンパス

情報会

<http://www.meijo-johokai.org>



情報会会長
三宅 孝征
理・情・H25年卒

情報会は今年で10周年を迎えました。同窓会発足当時と比べ、現在ではますます情報化社会が進み、情報工学科の卒業生は今の時代には必要不可欠となる情報の基礎を身につけ、社会に貢献しております。

卒業生たちも、今までは新入社員として経験を積んでおりましたが、10年が経ちまして、今では会社の中核となる卒業生も第一線に活躍しております。今、活躍している同窓生の親睦を図り、これから活躍していく後輩への支援をし、情報会を盛り上げていこうと考えております。役員の人年齢層もまだまだ若く、至らない点も多いかとは思いますが、今後より一層充実させた情報会を運営してまいりますので、皆様ご協力のほどよろしくお願い致します。

情報会・情報工学科合同10周年記念事業

日時 平成26年11月23日(日) 場所 未定

交通機械会

http://www.geocities.jp/traffic_ob_meijo_u



交通機械会会長
高垣 満正
理・交・S48年卒

交通機械会会員の皆様におかれては、各事業に常に関心をいただき、積極的な参加、ご支援ご協力に感謝申し上げます。

我々交通機械会は、大学の発展と会員相互の交流を目的に、情報の発信基地であり、卒業生、在校生、先生方とのコミュニケーションを大事にし、その架け橋役が使命であると常に心がけて活動しています。特に3年生の後期には、就職が一番の課題となりますので、交通機械会が大学の会場を借用し、学生と直近3~7年前の卒業生から「社会人とは会社人とは、就職してどんな仕事をしているのか」とござっばらんに話ができるセミナーを開催しています。このセミナーを通じて、学生各自が将来を考え、社会に大きく飛び立つチャンス、夢を実現させる為に何をすべきかのきっかけづくりとして好評を得ております。このセミナーは、例年11月末から12月初旬に開催しております。

また卒業生を対象に、毎年2月の第2土曜日に「国際センタービル(東天紅)」で、賀詞交歓会を開催しています。今年は農学部氏田教授に「名古屋と味噌」という題材でご講演していただき、地元の良いことを知ってもらいました。懇親会では、マジシャンカズさんによる、参加型のマジックショーを催しました。今年で3年目となる「東日本大震災募金」活動も継続し、校友会の堀川会長はじめ、来賓の皆様、他学科同窓会・先生方にも協力をしていただきました。おかげ様で、参加の皆さんの善意のご協力により4万円近くの義捐金も集まり、校友会を通して東北の地へ送ることができました。

平成27年の賀詞交歓会の開催明細は後日ホームページでご案内します。今後とも、交通機械会発展の為に頑張っていきますので、ご参集のほどよろしくお願い致します。

機械会

<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/kikaikai>



機械会会長
澤柳 正道
理・機・S41年卒

名城大学機械会も、大先輩のお力により昭和32年に発足致し、本年度で57年目の歴史をスタートすることに成りました。これも会員の皆様のご支援、ご協力の賜と感謝致しております。

平成25年度も129名の卒業生が正会員として加わり現状把握出来ております会員数も8,000人台(機械会誌郵送部数)の大きな団体組織と成っております。

日本も少子高齢化の現実生に大学も厳しい環境にさらされておりますが機械科工学科は受験生の増加、希望者の100%就職と発展を遂げております。

平成25年度の主な事業として

- 1) 平成25年6月初旬 第47号機械会誌を郵送
- 2) 平成25年6月16日 第56回機械会総会を開催
- 3) 平成26年1月25日 第13回新春交流会を開催
- 4) 平成25年度は役員会2回、評議員会6回を開催
- 5) 準会員(現役の学生)へ支援と協力を実施致しました。

機械会として上記の運営活動を行ってまいりました。

平成26年度も上記事業を主体に校友会、理工同窓会、並びに準会員の皆様と情報交換、親睦を深める活動を推進してまいります。

但し残念なことは上記事業に平成年度卒業の会員の方々の参加が極度に少ない事です。この歴史ある名城大学機械会発展の原動力は平成年度の若い力無しでは決して発展出来ません。どうぞ今後の継続発展の為に協力をお願いし共に力強く前進して行きましょう!

第十四回機械会新春交流会のご案内

日時 平成27年1月31日(土) 場所 名古屋ガーデンパレスホテル
*第一部 講演会 *第二部 懇親会

材料会

<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/zairyukai>



材料会会長
大口 友里恵
理・材・H24年卒

材料会は平成16年に創立され、今年で10年の節目を迎えました。そこで、平成27年1月10日(土)に創立10周年記念式典を執り行う運びとなりました。そのプレイベントとして平成26年1月11日(土)に第1~10回生の卒業生を対象とした第3回新春情報交換会を開催し、盛況のうちに閉会いたしました。

10周年を迎えることができましたのは、多くの先輩及び教職員の皆様の御尽力の賜で御座います。この紙面を借りまして、厚く御礼申し上げます。

我々は、材料機能工学科の在学生、卒業生及び教職員、この三者間の絆をより一層固く繋ぐ同窓会組織を目標と致します。まだまだ、若い同窓会では御座いますが、今後とも何卒宜しく御指導御鞭撻の程御願ひ申し上げます。

●昨年度の主な活動内容

- 6月 総会 / 10月 ソフトボール大会支援 / 1月 第3回新春情報交換会
- 2月 卒論・修論発表優秀者表彰支援 / 3月 卒業祝賀パーティー支援

材料会創立10周年記念式典のご案内

日時 平成27年1月10日(土) 場所 名古屋通信会館

詳細については案内状にて通知いたします。

環境会

<http://meijo-rikou-dousokai.jp/kankyokai>



環境会会長
渡邊 頼造
土木・S42年卒
理・環境創造修・H16年卒

環境会10年を迎え…名城大学理工学部環境創造学科環境会同窓会会員の皆様方におかれましては、益々ご活躍の事とお喜び申し上げます。また、平素から同窓会活動にご理解並びにご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。環境創造学科環境会同窓会は、会員相互の交流・親睦を図るとともに学問の向上に努め、さらに名城大学理工学部環境創造学科の発展に寄与することを目的としています。

平成12年4月(2000年4月)に名城大学理工学部環境創造学科が創設されました。

これをうけて平成16年3月[2004年3月]に環境会が発足し10年を迎えました。また名城大学理工学部環境会 会報(名簿会誌) 研究所所属会員名簿(第四号)発行し、会員数は環境会会員が1,100名程になりました。平成26年度の主な活動行事としては、5月 環境会評議員会の開催/6月 環境会総会/7月・1月 環境会役員会/4月~11月 環境創造学科活動への援助(高校生・環境エッセイコンテスト、講師の謝礼支援、学科生・専攻就職ガイダンス支援、他)/4月~3月 環境会ホームページの管理・更新/11月 環境会入会・会則説明会/2月 環境会親睦会(懇親会)/3月 卒業生の記念品、祝賀パーティー援助等を環境会行事として計画しています。

今後とも、環境会の各種行事等に多くの卒業生の皆様方に参加をしていただき、交流・親睦を図ることにより人と人の絆を深め、会員、諸先輩のお力添えをいただき、学部学生や諸先生方との連携も密にし、名城大学理工学部環境創造学科のより一層の発展と共に環境会としての諸活動を行うことが出来るように皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

連絡先 〒468-8502 名古屋市長天白区塩釜1-501 名城大学理工学部環境創造学科事務所内 環境会
TEL 052-838-2062 FAX 052-838-2356 E-mail rkoffce@ccomfms.meijo-u.ac.jp

※環境会はホームページを開設いたしておりますのでご覧下さい。

電気会

<http://www.meijo-denikikai.jp>



電気会会長
渡辺 典保
理・電・S56年卒

電気会の会員の皆さまにおかれましては益々のご活躍のこととお慶び申し上げます。平成25年度は新たなスタートの年として新しい取り組みを行いました。6月には電気電子工学科の先生方と合同で浜岡原子力発電所の視察会を開催し、役員会ではミニ講演を開催しました。学生(準会員)との交流として、9月に研究室対抗ソフトボール大会へのOBチームの参加、平成26年3月の卒業式後の卒業祝賀会の協賛とOB参加をしています。

また、会員の皆様への情報発信のため電気会ホームページをリニューアルいたしました。上記の事業報告と今後の事業予定も載っておりますので是非ともアクセス願います。

※電気会ホームページが新しくなりました。

第20回新春懇談会のご案内

日時 平成27年1月24日(土)
17:30~20:30

場所 ホテル名古屋
ガーデンパレス

同窓会役員名簿

任期 平成26年5月1日~平成27年4月30日

役職	氏名	卒年
会長	岩崎 征一	建・S41
副会長	澤柳 正道 常田 勝男 田島 功 高垣 満正 石川 豊	機・S41 電・S56 土・S48 交・S48 建・S47
常任幹事	渡辺 孝夫 牛田 大樹 中村 千尋 渡辺 頼造	数・S56 情・H25 材・H22 環・H16
学内幹事(正)	山田 宗男 宮嶋 孝夫 日比 義彦	電・H9 機・S57
学内幹事(副)	富田 耕史 渡辺 孝一 村田 英一	数・H4 社・H7 電子・H12
幹事	宇野 弘 今村 栄介 安瀬 海渡 加藤 良幸 開米 和明 岩室 隆 松岡 道弘 森澤 厚 大口 友里恵 田淵 正義 石原 壽恭 庵原 英雄 岩間 守正 渥美 智康 三宅 博幸 尾中 宗久 山中 弘 荒木 衛 中川 貴哉 野田 智敬	数・S52 数・H19 情・H25 情・H25 電・S47 電・S45 機・S42 機・S45 材・H24 材・H25 材・H26 交・S47 交・S50 土・S50 土・S46 土・S50 建・S53 建・S58 環・H17 環・H17

平成26年度事業計画

理工同窓会活動は、大学と連携を基に会員相互の情報発信及び後援会、校友会等同窓会の「絆」を広げる為の活動を行う

- 1 各種同窓会との情報交換会の開催
- 2 理工学部長及び各学科長との情報交換会
- 3 理工学部後援会の事業に支援、協力等を定期的実施
- 4 校友会報に理工同窓会便りを掲載
- 5 各科同窓会周年記念活動へ助成金給付の支援をする
- 6 平成27年3月定年退職又は準ずる先生方に記念品贈答
- 7 新入会員(平成27年3月卒業生)に記念品増朗
- 8 理工同窓会のホームページを充実し的確な情報発信
- 9 準会員(現役学生)に対し就職支援活動の実施
- 10 平成27年6月14日(日)理工同窓会総会を開催

役職	氏名	卒年
監査	梅本 良作 藤井 恵介	機・S50 材・H25
顧問	加藤 哲也 神田 善郎 清水 正義	建・S38 電・S45 土・S44

予算・決算報告

平成25年度
一般会計収支決算書
平成25年4月1日~26年3月31日

収入の部		単位: 円
科目	決算額	
前年度繰越金	1,791,347	
会費(校友会助成金)	3,920,000	
特別会計より取り崩し	8,568,000	
雑収入	142,090	
合計	14,421,437	

支出の部

支出の部		単位: 円
科目	決算額	
下部組織助成金	2,400,000	
記念品代1(卒業記念品代)	500,000	
記念品代2(退職教員記念品代)	240,000	
総会費	931,760	
広報活動費	75,060	
会議費	288,961	
事業費	493,750	
交通費	0	
事務費	34,860	
慶弔費	35,750	
周年事業助成金(建築同窓会)	500,000	
周年事業助成金(電気会)	500,000	
記念事業積立金	0	
予備費	0	
(支援金、平成25年度前期の運営費含む)		
次年度繰越金	8,421,296	
合計	14,421,437	

平成26年度
一般会計収支予算書
平成26年4月1日~27年3月31日

収入の部		単位: 円
科目	予算額	
前年度繰越金	8,421,296	
会費(校友会助成金)	4,064,000	
雑収入	0	
合計	12,485,296	

支出の部

支出の部		単位: 円
科目	予算額	
下部組織助成金	2,400,000	
記念品代1(卒業記念品代)	500,000	
記念品代2(退職教員記念品代)	200,000	
総会費	700,000	
広報活動費	200,000	
会議費	400,000	
事業費	300,000	
交通費	50,000	
事務費	50,000	
慶弔費	100,000	
周年事業助成金(土木会)	500,000	
周年事業助成金(材料会)	100,000	
周年事業助成金(情報会)	100,000	
記念事業積立金	1,000,000	
予備費	5,885,296	
(平成26年度前期の運営費含む)		
合計	12,485,296	

農学部同窓会

▶ <http://www.meijo-ob.com/nou-ob/>

同窓会の皆様へ

会長メッセージ



農学部同窓会会長
奥田 英司
農・農・S46卒

学部長メッセージ



農学部長
磯前 秀二

農学部同窓会会員の皆様におかれましては、食・生命・環境等の様々な分野にてご活躍され、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

又、日頃より農学部同窓会に対し、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度は農学部同窓会設立60周年の記念総会を11月8日(土)に春日井にて開催いたします。多数の会員の皆様のご参加をお待ちいたしております。

三年前より毎年開催することとなりました総会及び交流会も皆様のご協力をもって参加者人数も着々と増えてまいりました。同窓生とのご縁を大事に、交流を深め、絆を築き、脈々と続く卒業生1万3595名から成る農学部同窓会の発展に微力ではありませんが努力してまいりたいと思っております。

今年、60周年を迎える農学部同窓会は多くの役員・会員の皆様に支えていただき発展してまいりました、皆様の「ご尽力」に感謝いたします。

今後とも二層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

卒業生の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平成26年度に農学部同窓会が設立60周年を迎えられますことまことにうれしく存じます。

20世紀における高度工業社会化の波は、物質文明という意味では社会に大きな進歩をもたらしました。しかし、20世紀後半以降その負の側面として、食糧不足と安全・安心に係わる問題、環境問題、エネルギー問題等々人類の存続そのものに係わる数多くの問題が噴出してきました。これらの課題は今日、より喫緊のものとなっております。これらの「生命・食料・環境」に係わる問題の解決策を探ること及びそのための人材を養成することこそ、本学部が開設以来今日まで追究し続けてきたことです。卒業生の皆様のご活躍を見聞きするたび、このことが着実に達成されつつあることを実感します。

本学部は現在、生物資源学科、応用生物化学科、生物環境科学科の三学科および

び教養、附属農場からなり、生命・食料・環境・自然に対する幅広い専門的学識と洞察力を持つて、現代社会が直面する諸問題に積極的に取り組むことのできる人材を養成しています。そのために、各学科が、「生物資源の有効利用と安定的な生物生産」、「生命現象と食品機能の解明と応用」、「生物と人と自然との調和がとれた環境の創出」について教育を行っています。

本学部の教育の特徴は、講義で得られた理論や知識を生きたものとするために実験・実習や演習に力を入れていくことにあります。最新設備の整った学生実験室での実験以外にも、現場を知るための附属農場での生産実習や食品加工実習、各地に出向いての实地調査・体験学習・施設見学などを行っています。また実験・実習や懇親会などを通して、学生と教員の双方方向でのコミュニケーションを図り、人間的なふれ合いを大切にしています。

このように皆様のご支援を得て充実の度を高めている本学部であります。国家・社会の農学部への要求水準は高まることも要求範囲も拡大しています。こうした時代の要請に応えるためにも、卒業生の皆様との絆の強化が必要です。平成12年発行の農学部創立50周年記念誌『50年の歩み』を共に再読し、先人の苦難を偲び、「先人に恥ずかしい生き方はしない」ことで結束致したく存じます。

今後ともご指導・ご協力のほどよろしくようお願い申し上げます。

平成25年度 農学部同窓会総会報告

農学部同窓会

Topics!



平成25年11月10日(日)に平成25年度農学部同窓会総会を名城大学名駅サテライト(MSAT)において開催し、約70名の老若男女の会員が参加されました。この席で、平成26年11月に農学部同窓会創立60周年記念総会を開催することが周知されました。引き続き百楽に会場を移し、懇親会を開催し、楽しい時間を過ごしました。

01

News

平成26年度 農学部同窓会役員会・ 幹事会報告

平成26年4月27日(日)に、定例の平成26年度農学部同窓会役員会・幹事会が名城大学名駅サテライト(MSAT)において開催され、約20名の役員・クラス幹事が参加されました。平成25年度事業報告・決算報告並びに平成26年度事業計画・予算案が審議・決定されました。

また、平成26年11月8日(土)に農学部同窓会創立60周年記念総会を春日井市のホテルプラザ勝川で開催すること、イベントとして名城大学附属農場本館の見納めの農場見学会を開催することが決定されました。この記念総会に向け、60周年事業実行委員会を6月7日に、クラス幹事・研究室連絡係を交えた決起集会を9月7日(日)にそれぞれ開催して準備を進めていくことが決定されました。

農学部同窓会創立60周年記念事業実行委員

()内の数字は卒業期です。

- | | | |
|------------------|------------------|-------------|
| 実行委員長 | ・木下 承大(55) | ・今泉 進(25) |
| ・奥田 英司(18) | ・服部 克也(59) | ・前田 省三(28) |
| | ・福島 英晃(59) | ・山田 恵一郎(29) |
| 副実行委員長 | | ・伊藤 恵市(29) |
| ・市川 徹男(19) | 実行委員 (学外) | ・林 武生(30) |
| ・山岸 健三(20) | ・松田 昌久(7) | ・壁谷 光(34) |
| ・永井 孝(23) | ・小深田 輔夫(9) | ・田中 幹子(36) |
| ・中西 孝徳(24) | ・芝田 和典(12) | ・中村 仁(39) |
| ・小原 章裕(29) | ・神谷 政義(13) | ・佐倉 由香(44) |
| | ・大西 成長(14) | ・佐久間 大輔(50) |
| 実行委員 (学内) | ・水野 義廣(16) | ・斉藤 史恵(52) |
| ・横内 茂(18) | ・白木 美夫(18) | ・荒井 佐知子(54) |
| ・田中 繁男(18) | ・佐藤 厚一(18) | ・木本 直樹(54) |
| ・氏田 稔(37) | ・大前 武司(19) | ・樋口 徹(58) |
| ・林 利哉(39) | ・伊豆原 親博(20) | ・山崎 沙弥香(59) |
| ・平見 慎太郎(42) | ・桑山 美親(21) | |
| ・佐々木 優(52) | ・下野 昌幸(23) | |

02

News

平成25年度・ 平成26年度 農学部人事異動



土屋 照二教授



田中 繁男講師

平成26年3月をもちまして、附属農場の土屋照二教授が定年退職され、生物資源学科遺伝育種学研究室の田中繁男講師が早期退職をされました。平成26年4月付けで、附属農場に森田裕将准教授が、生物資源学科昆虫学研究室に上船雅義准教授が、それぞれ着任いたしました。

03

News

平成25年度準会員表彰

- 平成26年3月19日に開催されました平成25年度卒業祝賀会の席上で、左記の9名の学生表彰を行いました。
- | | | |
|------------------------------------|---------------------------|---------------------------------|
| 杉山 佑也 (博士課程学位取得(農学研究科)) | 堀口 黎 (元大学祭実行委員長、生物環境科学科) | 後藤 あゆみ (パワーリフティング世界大会出場、生物資源学科) |
| 神谷 優太 (環境科学討論会修士課程部門最優秀学生賞(農学研究科)) | 大須賀 まい (ライフル射撃部、応用生物化学科) | 勢造 彩織 (ライフル射撃部、応用生物化学科) |
| 川村 磨史 (日本食品科学工学会中部支部優秀賞、応用生物化学科) | 塩澤 香菜 (大学祭優秀学術企画、生物環境科学科) | |

お知らせ 農学部同窓会創立60周年記念総会(平成26年度総会)

会員の皆さまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、農学部同窓会は今年、創立60周年記念式典を11月8日(土)に開催いたします。会員の皆さまには万障繰り合わせの上ご参集いただきますようお願い申し上げます。

今回は春日井市の勝川駅隣の「ホテルプラザ勝川」にて式典・交流会を開催いたしますが、わざわざ会場を春日井市に選んだことは大きな理由があります。実は鷹来の附属農場の再開発計画が進行しており、来年には農場本館の建て替え工事が予定されております。新しい本館は現在の本館の裏(南側)に建設される予定で、現在の本館がいつ取り壊しとなるかは不明です。そこで今回、11月8日の記念総会の前に「農場見学会ツアー」を企画いたしました。会員の皆さまにとりましては、農場本館の見納めとなる可能性があります。ぜひ、同窓生を誘ってご参加いただけますようお願いいたします。

なお、参加を希望される方は、同封の申込用紙のハガキ部分を切り取り、9月30日までに投函していただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

日時 平成26年11月8日(土)

場所 ホテルプラザ勝川
(JR中央線勝川駅隣接・愛知県春日井市松新町1-5)
TEL 0568-36-2331
受付1(附属農場見学会ツアー参加者のみ):11月8日午後1時30分(時間厳守)
受付2(参加者全員):11月8日午後3時30分~午後4時20分

会費 3,000円 ただし、今春(平成26年3月)卒業生のみ無料

11月8日当日のスケジュール

- 農場見学会ツアー／午後1時30分ホテルプラザ勝川集合▶送迎バスに乗車・1時45分ホテル出発▶2時附属農場到着・農場本館は建て替えが始まりますので、古い本館の見納めとなります。3時過ぎまで見学▶午後3時15分にバスに集合▶ホテルプラザ勝川に戻ります
- 農学部同窓会創立60周年記念総会／午後4時30分開始 ホテルプラザ勝川4階けやきの間
- 交流会／引き続き同じ会場で交流会を開催いたします 午後5時30分開始・7時30分締め

前日の宿泊と当日の昼食については、誠に申し訳ございませんが、皆様の方でお手配願います。

研究室 便り

遺伝育種学研究室

寺田 理枝 教授

研究室を開始して5年目に入りました。目的の遺伝子の塩基配列だけをデザインできるターゲティング法による次世代育種を目指して、イネの有用遺伝子情報から、幅広い病気に強い新しい耐病性イネを作り出す可能性や分子遺伝の仕組み解明を求めて、ターゲティング遺伝子改変の探究を進めてきました。初年度から機器類の設置や棚のセットアップと毎年4年生中心にせせと研究室を立ち上げて来ました。5年間、みんな就職活動の苦難を乗り越えつつも、卒業研究にも全力で取り組み、学生一人一人本当に頼もしく成長して来ました。同時に研究室内環境整備もすっきり進み、みんなで作った研究室で遺伝子機能を強化したイネの種子が収穫できるようになってきました。また、卒業生は社会人として後輩の活躍ぶりを見に来てくれます。学生さんも新種イネも、それぞれ元気な成長を見せてくれることに驚き喜んでいきます。

栄養・食品学研究室

小原 章裕 教授
(第29期)

栄養・食品学研究室は、農学部創設時に設置され伊藤半右衛門教授、近藤弘助教授、岡村保教授、小山宏教授、松久次雄教授が主宰し、現在は小生と湊健一郎准教授で運営している。

研究内容としては、①加熱食品中の変異原/発ガン物質の分析、②変異原性/発ガン性を抑制する食品因子の検索、③食品因子による免疫調節、④食品の品質の評価などについて、各種クロマトグラフ法、細胞や微生物を用いたバイオアッセイやゲノムを用いた手法などを駆使して研究を進めている。

また、農学部と薬学部の先生方と一緒に「薬食同源による健康研究センター」を立ち上げ一緒に研究をしている。さらに、卒業生の在籍する企業や愛知県などともいわゆる産学官での研究も進めている。春日井商工会議所と一緒に特許出願もした。また、得られた知見は国内の学会だけでなく国際学会でも報告している。

環境分析化学研究室

大浦 健 准教授

私は平成22年度から青野求准教授の後任として環境分析化学研究室を主宰している大浦健と申します。新体制になってから今年で5年目に突入し、これまでに34名の学部生、6名の大学院生がこの研究室を巣立っていきました。時折、卒業生が研究室を訪ねてきては後輩へ仕事の苦労話や実験のアドバイスをしてくれます。このような卒業生の成長した姿を見ることは教員にとって最もうれしい時です。

さて、現在当研究室は、①新規有機ハロゲン化合物の高感度分析法の開発と環境実態調査、②環境汚染物質の簡易毒性評価法の開発、③環境低負荷材料の新規合成、といった内容で研究を進めています。これらの研究では化学だけではなく生物や物理といった様々な学問の知識を必要とします。当研究室ではこれら研究教育活動を通じて、複雑化する環境問題にあらゆる面から対処できる人材の育成を目指しています。

同窓会役員名簿 任期 平成25年5月1日～平成27年4月30日

役職	氏名	卒年
会長	奥田 英司	S46
副会長	市川 徹男	S47
	永井 孝	S51
	山岸 健三	S48
	中西 孝徳	S52
書記	林 利哉	H4
	木下 承大	H20
会計	平児 慎太郎	H7
	服部 克也	H24
会報	氏田 稔	H2
	佐々木 優	H17
	山田 恵一郎	S57
名簿	小原 章裕	S57
	下野 昌幸	S51
	栗山 美親	S49
企画・総務	小原 章裕	S57
	伊藤 恵市	S57
	中村 仁	H4
育英基金	今泉 進	S53
運営委員	前田 省三	S56
会計監査	横内 茂	S46
	小深田 輔夫	S37
	芝田 和典	S40
同窓会	横内 茂	S46
常任幹事	山岸 健三	S48
	小原 章裕	S57
	氏田 稔	H2
	林 利哉	H4
	平児 慎太郎	H7
	佐々木 優	H17
	木下 承大	H20
	服部 克也	H24
	田中 繁男 (ご退職)	

役職	氏名	卒年
同窓会	大西 成長	S41
名誉会長	神谷 政義	S40
	水野 義廣	S43
同窓会顧問	松田 昌久	S34
名城大学	神谷 政義	S40
評議員	(平成27年1月28日まで)	

平成25年度 研究室連絡係の皆様

生物資源学科	氏名
園芸学研究室	大飼 千裕
遺伝育種学研究室	太田 好美
作物学研究室	佐満 翔平
植物病理学研究室	杏名 駿
昆虫学研究室	楠田 直樹
生物資源経済学研究室	中島 愛奈 (学年幹事)
植物分子遺伝学研究室	伊藤 洋貴
応用生物化学科	氏名
栄養・食品学研究室	川合 浩太郎
農薬化学研究室	中尾 敏郎
応用微生物学研究室	中野 将志
食品機能学研究室	後藤 みなみ (学年幹事)
生物物理化学研究室	落合 泰介
生物化学研究室	渋川 弘貴
天然物有機化学研究室	内本 龍史
生物環境科学科	氏名
植物保全学研究室	森口 博子 (学年幹事)
環境動物学研究室	太田 貴之
ランドスケープ・デザイン学研究室	都築 芽伊
環境微生物学研究室	竹内 孝奈
環境分析化学研究室	池田 喜行
環境土壌学研究室	久世 桃子
植物機能科学研究室	園原 龍太郎
附属農場	氏名
フィールドサイエンス研究室	池野 裕紀

予算・決算報告

平成25年度 一般会計収支決算書
平成25年5月1日～26年4月30日

収入の部		単位:円
科目	決算額	
同窓会費(校友会援助金)	1,312,000	
受取利息	338	
懇親会参加費(会費)	136,000	
育英基金からの引当金	150,000	
前年度繰越金	824,861	
合計	2,423,199	

支出の部		単位:円
科目	決算額	
準会員補助	0	
役員会・幹事会	175,884	
総会・懇親会	64,230	
総会・懇親会費支払	462,000	
名簿管理費	480,690	
クラス会開催補助	0	
旅費・交通費	800	
通信運搬費	118,700	
事務費	2,102	
渉外費	74,000	
慶弔費	78,900	
積立金	0	
予備費	0	
次年度繰越金	965,893	
合計	2,423,199	

平成26年度 一般会計収支予算書
平成26年5月1日～27年4月30日

収入の部		単位:円
科目	予算額	
同窓会費(校友会援助金)	1,132,000	
受取利息	270	
懇親会参加費(会費)	450,000	
育英基金からの引当金	300,000	
前年度繰越金	965,893	
合計	2,848,163	

支出の部		単位:円
科目	予算額	
準会員補助	10,000	
役員会・幹事会	200,000	
総会・懇親会	80,000	
総会・懇親会費支払	1,500,000	
名簿管理費	550,000	
クラス会開催補助	10,000	
旅費・交通費	10,000	
通信運搬費	150,000	
事務費	5,000	
渉外費	100,000	
慶弔費	100,000	
積立金	0	
予備費	133,163	
次年度繰越金	0	
合計	2,848,163	

薬学部同窓会

▶ <http://www.meijo-yaku-ob.jp/>

名城大学薬学部は 創立満60年を迎えました

会長メッセージ



薬学部同窓会会長
青木 裕幹
薬・製薬・S54年卒

指導をお願いしたいと存じます。

名城大学薬学部同窓会会員の皆様におかれましては益々活躍の事とお慶び申し上げます。また、平素から同窓会活動にご理解並びにご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

まずは、私たちの記憶から決して消えることのない東北地方太平洋沖地震にて被災されました同窓会会員とご家族並びにご親族の皆様、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い被災地の復興を、心よりお祈り申し上げます。

さて、名城大学薬学部同窓会の会員数は、今年3月の6年制3期生卒業生224名(57回生)を加えて1万3928名となりました。先輩諸氏におかれましては、新たに社会に飛び立ちました卒業生を温かく見守りながら、歴史ある名城大学薬学部卒業生の一人として、立派な薬剤師に成長するように、ご

今年、母校名城大学薬学部は、創立60年を迎えます。名城大学薬学部では、平成27年5月24日(日)、ANAクラウンプラザホテルにて60周年記念事業が計画されています。そこで、同窓会では、この記念事業に合わせ、前日の5月23日(土)に同じ場所のANAクラウンプラザホテルにて同窓会主催の60周年記念事業を計画しています。同窓会では、大学と協力して卒業生にとっても有意義な記念事業になるように提案したいと考えております。今後、記念事業の詳細が決まりましたら、同窓会員の皆様にご案内致しますので、その節にはご協力下さいますよう、ど



日本薬学会IN熊本同窓会懇談会

うぞよろしくお願い申し上げます。

今年の薬剤師国家試験の結果は、新卒者合格率91・07%でした。残念ながら二年連続合格率100%を達成することは出来ませんでした。全国の私立大学56校中の1位を確保し、また、国公立大学を含めた73大学中でも3位(既卒者を含めた全受験者の合格率は2位)を獲得したことは、卒業生としても大変嬉しい結果であったと考えております。歴史ある母校が国家試験において優秀な成績を残すために



三重県支部総会



三重県支部総会 会長挨拶



三重県支部総会 藤本修嗣支部長挨拶

は、学生諸君の頑張りはもとより、教職員のみならず、卒業生も可能な限り大学に協力していく体制が必要と考えます。今後とも、学生、教職員、そして同窓会会員が二丸となつて努力することで、日本有数の薬学部であり続けていきたいと切に願うばかりです。

今年の3月には熊本市で開催されました日本薬学会第134年会に合わせて、同地で同窓会を開催しました。当日は、急遽開催された地区の薬剤師会の行事と重なったた

め、出席者が例年より少なかったことが残念でしたが、礎野孝之熊本支部長のご尽力により19名の参加者があり、同窓の輪を広げることができました。また、大学からは灘井雅行協議員を含め5名の先生方にもご臨席賜り、会を盛り上げて頂けたことに厚く御礼申し上げます。

また、平成26年2月23日に、三重県支部長藤本氏のご尽力により、三重県支部総会がホテルグリーンパーク津において開催されま



三重県支部総会「名城館」

した。今回の総会は、三重県支部を再スタートしてから、二回目であり、50名ほどの参加者を迎えて盛会に終了できましたこと、厚く御礼申し上げます。また、薬学部灘井雅行協議員から大学の現状報告を頂き、母校の活躍を知る機会となりましたことに感謝申し上げます。

同窓会本部では、昨年より同窓会ホームページをより充実するため、各種リニューアルを行っておりますが、昨年の12月より卒業生情報ページを作成し、卒業生の情

報発信を進めています。会員の皆様がどのような職場で活躍されているかを、社会に広く周知するための情報源として利用して頂きたいと考えています。今後も情報を充実していきたいと考えておりますので、同窓会会員の皆様のご登録を是非ともお願い申し上げます。

今後、同窓会会員の皆様には、同窓会ホームページを定期的にチェックすることで、同窓会の新しい情報に触れて頂き、より一層の同窓会活動のご理解と、同窓会活動へのご参加並びにご協力を頂きますようお願い申し上げます。

最後に、今後の同窓会の主な行事予定をお知らせいたします。平成26年は、日本薬剤師会学術大会に合わせた同窓会を、平成26年10月12日(日)、午後6時30分より山形市の山形国際ホテルにて開催致します。日本薬剤師会学術大会にご参加の同窓会会員の皆様には、同窓会への積極的なご参加をお願い申し上げます。更に、恒例の第12回薬学部同窓交流会(平成26年10月25日(土)、ウエスティンナゴヤキャッスル)及び第11回城薬ゴルフコンペ(平成26年9月7日(日)、鈴峰ゴルフ倶楽部)を開催します。これらの行事につきましては、同窓会ホームページ等に情報を掲載いたしますので、ぜひ皆様方のご参加をお願い申し上げます。

同窓会役員一同は、今後も同窓会会員の皆様と名城大学薬学部の発展に寄与できるよう、更に精進して参りたいと存じます。今後とも皆様のご理解とご協力の程をお願い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

お知らせ

第12回 薬学部同窓交流会

日時 平成26年10月25日(土) 17:00~
場所 ウェスティンナゴヤキャッスル

第11回 城薬ゴルフコンペ

日時 平成26年9月7日(日)
場所 鈴峰ゴルフ倶楽部

第47回 日本薬剤師会学術大会 IN 山形 同窓会懇親会

日時 平成26年10月12日(日) 18:30~
場所 山形国際ホテル(山形市)

日本薬学会第135年会 IN 神戸 同窓会懇親会

日時 平成27年3月26日(木)
場所 神戸ポートピアホテル(神戸市)

詳しくは名城大学薬学部同窓会ホームページに掲載する予定ですのでご確認ください。
皆様奮ってご参加ください。

名城大学薬学部同窓会ホームページアドレス <http://www.meijo-yaku-ob.jp/>

同窓会役員名簿 任期 平成26年6月1日～平成28年5月31日

役職	氏名	卒年	氏名	卒年	
会長	青木 裕幹	S54			
副会長	伊庭 克英	S46			
	坪井 良憲	S56			
	播磨 佐知子	S56			
	松浦 隆	S58			
	高津 智	S60			
	黒野 俊介	S63			
	濱崎 光哲	H1			
理事	小林 久夫	S44	権 載一	S62	
	田口 忠緒	S50	長谷 伸一	H1	
	矢野 裕章	S51	中尾 耕治	H3	
	丹羽 松弘	S53	長谷川 清	H4	
	船橋 正彦	S56	青木 啓一	H5	
	浅野 勝典	S57	安藤 勝也	H5	
	小島 正行	S59	磯村 達也	H5	
	灘井 雅行	S59	鈴木 孝幸	H6	
	恒川 浩子	S60	中根 茂喜	H7	
	竹内 智彦	S61	荒川 陽太郎	H12	
	久田 邦博	S61	岡本 誉士典	H13	
	落合 仁	S61	新田 和弘	H3	
	伊藤 公一	S62			
	監事	神谷 和人	S45		
		榊原 彰宏	S55		

予算・決算報告

平成25年度 一般会計収支決算書

平成25年4月1日～26年3月31日

平成26年度 一般会計収支予算書

平成26年4月1日～27年3月31日

収入の部

単位：円

科目	決算額
校友会援助金	988,000
会費	5,493,000
雑収入	660,000
受取利息	979
積立金繰入	0
前年度繰越金	1,175,366
合計	8,317,345

支出の部

単位：円

科目	決算額
援助費	432,000
総会費	344,000
会議渉外費	694,936
事業費	3,915,374
消耗印刷費	738,139
旅費交通費	62,830
慶弔費	60,175
通信運搬費	22,416
組織強化費	408,196
奨学金	0
ホームページ開設費	413,000
積立金	150,000
雑費	0
予備費	0
次年度繰越金	1,076,279
合計	8,317,345

収入の部

単位：円

科目	予算額
校友会援助金	1,040,000
会費	5,700,000
雑収入	522,721
受取利息	1,000
積立金繰入	0
前年度繰越金	1,076,279
合計	8,340,000

支出の部

単位：円

科目	予算額
援助費	430,000
総会費	500,000
会議渉外費	820,000
事業費	3,900,000
消耗印刷費	1,300,000
旅費交通費	500,000
慶弔費	100,000
通信運搬費	25,000
組織強化費	200,000
奨学金	0
ホームページ開設費	400,000
積立金	150,000
雑費	15,000
予備費	0
次年度繰越金	0
合計	8,340,000

平成26年度事業計画

短期計画

1 会議および懇談会

- | | |
|---------------------|--------|
| ① 代議員総会 | 年1回 |
| ② 役員会 | 毎月1回開催 |
| ③ 各委員会 | 随時 |
| ④ 支部長会・支部総会 | 随時 |
| ⑤ 学生会との懇談会 | 随時 |
| ⑥ 教授会(学部長・執行部)との懇談会 | 年2回 |
| ⑦ 名城薬学後援会との懇談会 | 随時 |

2 事業

- 名城大学薬学部創立60周年同窓会記念事業
平成27年5月23日(土)16:00～/ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
- 平成26年度(第4回)薬学部同窓会研究助成の実施
研究題目 カーボナノチューブが薬物代謝酵素に及ぼす影響の解明
氏名(所属) 加藤美紀 准教授 薬剤学研究室
- 卒後教育講座の開催

		講演1 (9:30～11:30)	講演2 (11:30～13:30)
5月11日 (日)	薬 剤 師 向 け 学 術 ビ デ オ (9時～9時30分)	向精神薬の添付文書を 如何に考えるか 運転、耐糖能、心循環系など 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学・親と子どもの心療学分野 教授 尾崎紀夫	iPS細胞が変えていくもの 京都大学iPS細胞研究所 上廣倫理研究部門 特定准教授 八代嘉美
6月8日 (日)		知っておきたい 皮膚レーザー治療 藤田保健衛生大学皮膚科 准教授 秋田浩孝	慢性肝炎・肝臓の 最新の話 藤田保健衛生大学医学部 肝胆臓内科 教授 吉岡健太郎
7月6日 (日)		保険薬局に求められる 在宅医療とは! (シリーズ チーム医療) 中央薬局(和歌山県) 金子雅好	肩の痛みとこり その病態と治し方 愛知医科大学整形外科 教授 若岩裕介
8月24日 (日)		モノクローナル抗体を用いた 診断薬の開発について 株式会社 アラクス 執行役員 研究開発部研究部 部長 青木裕幹	大腸がんの 病態、診断、治療(主に薬物療法) (シリーズ オンコロジー) 名古屋記念病院 副院長 がん診療センター長 伊奈研次

- 会報・会誌の発行/同窓会誌「城薬」第28号発行
- 第12回同窓交流会の開催
平成26年10月25日(土)開催予定 ウェスティンナゴヤキャッスル
- 事前学習補助者(ボランティア)募集
- 校友会業務との連携協力強化
- 会費納入拡充の実施・事務処理の効率化
- 同窓会室の有効活用
- クラス会の活性化・支部活動の活性化
- 同窓会ホームページの充実(<http://www.meijo-yaku-ob.jp/>)
- 会員名簿の整備
- 会員親睦レクリエーション事業(ゴルフ・テニス・スキー・植物観察会等)

3 行事

- 岐阜県支部総会の開催(予定)
- 第47回日本薬剤師会学術大会時同窓会懇親会の開催
平成26年10月12日(日) 山形国際ホテル(山形市)
- 第11回城薬ゴルフコンペの開催/平成26年9月7日(日) 鈴峰ゴルフ倶楽部
- 日本薬学会第135年会にて同窓会懇親会の開催
平成27年3月26日(木) 神戸ポートピアホテル(神戸市)
- 大学祭への参加・協力
- 代議員の研修・視察旅行
- 同窓会と後援会および教授会との懇談会の開催
- 新入生歓迎会の開催
- 進路懇談会の学部との共催
- 大学主催名城大学薬学部創立60周年記念事業への参加
平成27年5月24日(日) ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

中期計画

- 卒業生に対する調剤教育研修の開催
- 既卒者の国家試験対策への協力
- 財源確保
- 校友会との連携・支部結成の促進、活動の活性化
- 他大学・他学部との連絡・協力・懇談

都市情報学部は 創立20周年を迎えます

平素は都市情報学部同窓会活動にご支援ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

昨年度開催いたしましたインターネットを使った総会では、皆様のご協力により、無事に会を終えることができました。この場をお借りし、重ねてお礼申し上げます。

さて、今年、都市情報学部は創立20周年を迎えます。今回は創立20周年記念式典とあわせて、ホームカミングデーを同時開催したいと考えております。卒業生同士や先生方が久しぶりに再会し、大いに盛り上がり上げていただけますよう、現在開催に向けて準備を進めておりますのでご期待ください。平成26年12月3日（水）の開催を予定しておりますが、詳しくはハガキやホームページでご案内させていただきます。

役員一同、たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。

会長メッセージ



都市情報学部同窓会会長
佐藤 貴信
都・都・H14年卒

都市情報学部同窓会とは？

都市情報学部同窓会
Topics!

都市情報学部同窓会は都市情報学部の卒業生が卒業後においてもお互いの交流を深めることができる事を目的としています。

昨年度の卒業生を含め、約3200名の会員数となりました。主な活動としては、都市情報学部の卒業生や先生方を対象とした懇親会（ホームカミングデー）を1年おきに開催しております。その他、大学祭やスポーツ大会をはじめとした在学生向けのイベントに参加・支援をいたしております。今後は、在学生と卒業生との連携を強化し、都市情報学部の発展に寄与してまいります。

同窓会役員名簿

役職	氏名	卒年
会長	佐藤 貴信	H14
副会長	古沢 慎也	H15
会計	下地 菜美	H14
会計監査	岸田 満 神通 佑吉	H15 H20
書記	長尾 和広	H12

予算・決算報告

平成25年度 一般会計収支決算書

平成25年4月1日～26年3月31日

収入の部

単位：円

科目	決算額
校友会援助金	768,000
会費	0
受取利息	161
その他収入	0
積立金組入	0
前年度繰越金	1,213,561
合計	1,981,722

支出の部

単位：円

科目	決算額
援助費	56,115
総会費	0
会議渉外費	43,313
事業費	25,100
消耗印刷費	178,982
旅費交通費	57,532
慶弔費	0
通信運搬費	262
組織強化費	0
積立金	1,500,000
予備費	0
次年度繰越金	120,418
合計	1,981,722

平成26年度 一般会計収支予算書

平成26年4月1日～27年3月31日

収入の部

単位：円

科目	予算額
校友会援助金	816,000
会費	0
受取利息	1,500
雑収入	0
積立金組入	1,500,000
前年度繰越金	120,418
合計	2,437,918

支出の部

単位：円

科目	予算額
援助費	70,000
総会費	50,000
会議渉外費	150,000
事業費	1,510,000
消耗印刷費	50,000
旅費交通費	70,000
慶弔費	50,000
通信運搬費	10,000
組織強化費	0
積立金	400,000
予備費	0
次年度繰越金	77,918
合計	2,437,918

都市情報学部同窓会では、社会で活躍する都市情報学部卒業生を活動の中で紹介していきたいと考えております。在学生の就職活動等への大きな励みにもなります。仕事やボランティアなど、社会で活躍されている方のご連絡をお待ちしております。

01
News

皆様の活躍を
ご紹介ください

連絡先の変更をご連絡ください

最近同窓会からの郵便物が「あて先不明」で届かないことがございます。住所等の変更がございましたら同窓会ホームページでお手続きが簡単にできます。あわせてお知り合いの方で本会報が届いていない方がございましたら、ご案内頂きますと幸いです。

連絡先 名城大学都市情報学部同窓会

〒509-0261 岐阜県可児市虹ヶ丘4-3-3
名城大学都市情報学部に

- ホームページ <http://www.meijo-dousou.com/>
- 携帯電話用 <http://m.meijo-dousou.com/>

人間学部同窓会

▶ <http://www.hum.meijo-u.ac.jp>

5期生の3年會を行いました☆

会長メッセージ



人間学部同窓会会長
伊東 慶
人間・人間・H21年卒

皆さんは、大学の夏というのを思い出しますか？僕はやはり、「坂」です。朝でも容赦ない太陽に照らされ、坂を上りきり講義棟に入ると噴出する汗。デオドラントは必需品でしたよね。(笑)

そんな坂を2017年4月から入学する人間学部の学生は経験しないでしょう。新設の「ナゴヤドーム前キャンパス」に移転するからです。ドーム前イオンに行く回数が増えそうです。(笑)

2014年1月に、2007年入学または2011年卒業の卒業生による3年會が行われました。名古屋駅のカフェバーで「久しぶり☆」と久々に会う友達との話は、大盛り上がりでした☆今回のお楽しみは、「人間学部の講義名でビンゴ」！参加者の皆さんは、「どんな講義あったっけ…」「あー、それ落としたわー」と大学の記憶が戻ってきた様子でした。(笑)



今年度は、新たなイベントも開催します。その名も「30才會」!! 巷では、2回目の成人式と称して開催しているところもあるようですが、人間学部もカジュアルに開催します☆久しぶりに仲間と会うチャンスです！友達と誘い合って、ご参加ください!

同窓会役員名簿

役職	氏名	卒年
会長	伊東 慶	H21
副会長	江坂 秀晃 鈴木 紹	H21 H21
監査	堀 麻衣子 鈴木 千咲	H19 H21

予算・決算報告

平成25年度 一般会計収支決算書

平成25年4月1日～26年3月31日

収入の部		単位: 円
科目	決算額	
校友会援助金	860,000	
会費	36,000	
受取利息	489	
雑収入	0	
積立金繰入	0	
前年度繰越金	3,012,341	
合計	3,908,830	

支出の部		単位: 円
科目	決算額	
援助費	45,714	
総会費	0	
会議渉外費	60,647	
事業費	285,304	
消耗印刷費	11,434	
旅費交通費	30,350	
慶弔費	63,625	
通信運搬費	25,300	
組織強化費	26,218	
奨学金	0	
ホームページ開設費	0	
積立金	5,000	
雑費	840	
予備費	45,773	
次年度繰越金	3,308,625	
合計	3,908,830	

平成26年度 一般会計収支予算書

平成26年4月1日～27年3月31日

収入の部		単位: 円
科目	予算額	
校友会援助金	800,000	
会費	90,000	
受取利息	500	
雑収入	0	
積立金繰入	0	
前年度繰越金	3,308,625	
合計	4,199,125	

支出の部		単位: 円
科目	予算額	
援助費	50,000	
総会費	30,000	
会議渉外費	70,000	
事業費	350,000	
消耗印刷費	10,000	
旅費交通費	50,000	
慶弔費	50,000	
通信運搬費	50,000	
組織強化費	50,000	
奨学金	0	
ホームページ開設費	0	
積立金	100,000	
雑費	10,000	
予備費	50,000	
次年度繰越金	3,329,125	
合計	4,199,125	

今年度の予定

★3年會★ 10月25日(土)

卒業後3周年を記念して、久々に集まりましょ☆毎年、あいつ結婚したの? 最近仕事どう? マジ?! なんて話題がいっぱいです(笑)

- 対象** 2012年3月に卒業された方
または2008年4月に入学された方
- 時間** 10月25日(土) 19:30～21:30(受付19:15～)を予定
仕事終わってからの参加も大歓迎です!!
- 場所** 名古屋駅を予定
- 費用** 3,000円

★30才會★ 10月18日(土)

卒業して8年が経ちますね。
30才會、30サイカイ、30再会しましょう!!

- 対象** 2007年3月に卒業された方
または2003年4月に入学された方
- 時間** 10月18日(土) 19:30～21:30(受付19:15～)を予定
仕事終わってからの参加も大歓迎です!!
- 場所** 名古屋駅を予定
- 費用** 5,000円

連絡先の変更をご連絡ください

イベント招待状を8月中旬に発送します。住所が変わっている方は、招待状が届かないことがあります。下記アドレスにメールを送っていただくと詳細をお知らせしますので、ご連絡下さい(^u^)また、facebookにもコミュニティがあります!!「名城大学人間学部同窓会」で検索して「いいね」を押すと最新の情報が流れてきますよ☆

連絡先 meijo.hs.dsk@gmail.com
(同窓会メールアドレス)

全国に拡がる校友数

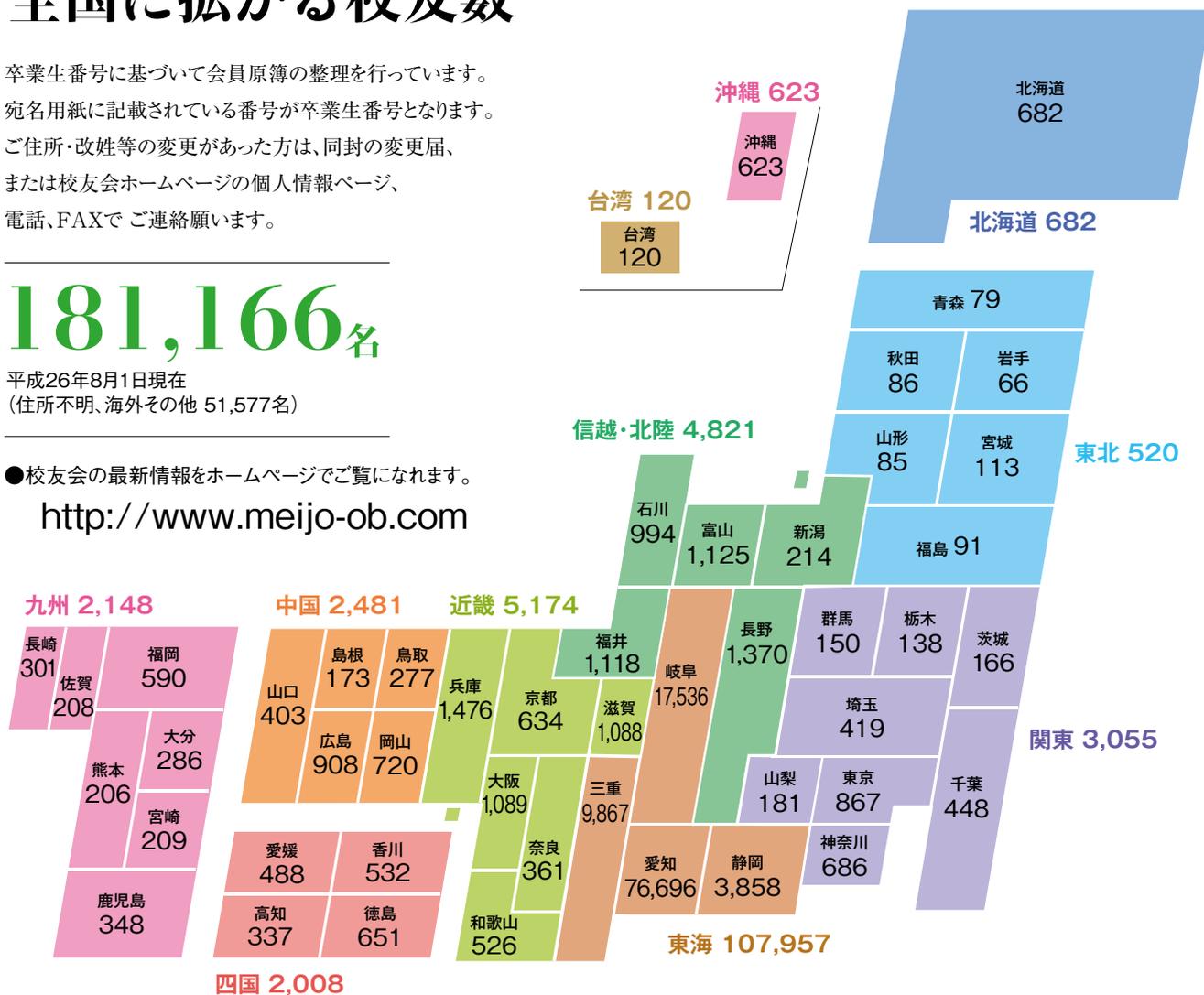
卒業生番号に基づいて会員原簿の整理を行っています。
宛名用紙に記載されている番号が卒業生番号となります。
ご住所・改姓等の変更があった方は、同封の変更届、
または校友会ホームページの個人情報ページ、
電話、FAXでご連絡願います。

181,166名

平成26年8月1日現在
(住所不明、海外その他 51,577名)

●校友会の最新情報をホームページでご覧になれます。

<http://www.meijo-ob.com>



ホームページアドレス

校友会では《見て楽しい》《魅力のある》を
テーマにホームページを全面的に見直しました。

<http://www.meijo-ob.com>

Eメールアドレス

ご意見・ご要望・住所変更等は

honbu@meijo-ob.com

卒業生の皆さまへ

母校訪問時には是非校友会事務室にお立ち寄りください。呈茶券を差し上げます（校友会事務室開室時間内、及び喫茶店営業時間内に限らせていただきます）。

本会報編集におきましては、編集委員による校正に鋭意努めてはおりますが、原稿締切から発行までの時間的余裕がなく、校正が行き届かない場合がございます。執筆いただきました方におかれましては、誠に恐縮ではございますが、発行後の修正につきましては、校友会ホームページにてのお知らせとさせていただきますので、予めご了承ください。

送付先住所等、ご登録情報の変更は、名城大学校友会のウェブサイトからご利用いただけます。



個人情報保護について

会員の皆さまから頂いた個人情報は、名城大学校友会が責任を持って厳重に管理し、校友会会報の送付など、校友会運営以外の目的では決して使用致しません。名城大学校友会のホームページ (<http://www.meijo-ob.com/>) にも、名城大学校友会の個人情報保護方針と管理規定の詳細を掲載しておりますので、ご参照下さい。

名城大学
校友会発!

ご当地お酒自慢

全国の支部会の皆さまからご当地ならではの銘酒やお気に入りのお酒をご紹介いただきました。地酒を通し、皆さま方の交流がより一層深まるキッカケになれば幸いです。

北海道支部
おすすめ

1



特別純米酒
「瑞穂のしずく」
(小林酒造(株))
720ml

東北支部
おすすめ

2



「伯楽星」
純米吟醸
(株新澤酒造)
720ml

関東支部
おすすめ

3



「丸真正宗」
大吟醸
(小山酒造(株))
500ml

群馬支部
おすすめ

4



「赤城山」
純米吟醸
(近藤酒造(株))
720ml

神奈川支部
おすすめ

5



「隆 足柄若水」
純米吟醸
(資)川西屋酒造店
720ml

新潟支部
おすすめ

6



「久保田 萬壽」
純米大吟醸
(朝日酒造(株))
720ml

富山支部
おすすめ

7



大吟醸「満寿泉」
(株樹田酒造店)
720ml

福井支部
おすすめ

8



「黒龍」大吟醸
(黒龍酒造(株))
720ml

長野支部
おすすめ

9



大吟醸「蔵」
(橋倉酒造(株))
720ml

岐阜支部
おすすめ

10



大吟醸生酒
「氷室」
(二木酒造(株))
720ml

静岡支部
おすすめ

11



「花の舞」
大吟醸
(花の舞酒造(株))
720ml

三重支部
おすすめ

12



大吟醸
「女のみ」
(丸彦酒造(株))
720ml

京都支部
おすすめ

13



「小鼓 路上有花葵」
(株西山酒造場)
720ml

大阪支部
おすすめ

14



「摂州能勢」
純米酒
(秋鹿酒造(有))
1,800ml

兵庫支部
おすすめ

15



「櫻正宗」
焼酎協会一号酵母
(櫻正宗(株))
720ml

鳥取支部
おすすめ

16



「鷹勇」純米吟醸
「なかだれ」
(大谷酒造(株))
720ml

岡山支部
おすすめ

17



「賀茂緑・上撰」
(丸本酒造(株))
1,800ml

広島支部
おすすめ

18



大吟醸
特製ゴールド賀茂鶴
(賀茂鶴酒造(株))
720ml

徳島支部
おすすめ

19



「芳水」
純米大吟醸
(芳水酒造(有))
720ml

香川支部
おすすめ

20



特別純米酒
「国重」
(綾菊酒造(株))
720ml

高知支部
おすすめ

21



「楽鶯 豊の梅」
(高木酒造(株))
1,800ml

福岡支部
おすすめ

22



「繁枅・箱入娘」
大吟醸
(株高橋商店)
720ml

大分支部
おすすめ

23



むぎ焼酎
「耶馬美人」
(旭酒造(株))
1,800ml

新城・北設楽
おすすめ

24



純米大吟醸「天」
(日野屋商店)
720ml

PRESENT

合計24名様に当たる!

ご応募くださった方の中から抽選でプレゼント!
上記1~24のお酒から希望の番号を記入してご応募ください。

【応募方法・応募上の注意】

同封の応募がき(右図参照)でご応募できます。
必要事項をご記入の上、アンケートにお答えいただきご投函ください。

読者プレゼント宛先

〒468-0073 名古屋市天白区塩釜口 1-501
名城大学校友会事務局 読者プレゼント宛宛
(ご希望のプレゼントナンバーをお忘れなく!)

(例)

プレゼント
ナンバー

北海道支部
おすすめ

1

特別純米酒
「瑞穂のしずく」
(小林酒造(株))



応募締切
平成26年9月30日(火)
消印有効

※未成年の方はご応募できません。ご了承ください。
※発表は発送をもってかえさせていただきます。
2014年10月末頃発送予定。

校友会の活動は、 「年会費」によって支えられています。

校友の絆を強め、校友会活動の活性化と母校の発展のため、年会費をぜひ納入くださいますようお願いいたします。

会費納入キャンペーン

終身会費 (60歳以上の方)
30,000円以上

年会費
3,000円以上

平成27年1月までに終身会費をお納めいただいた方全員に「名城ロゴ入りダイナモ・マルチライト」を贈呈いたします。また、年会費を納入いただいた方には「名城ロゴ入りクルトガシャープペン」を贈らせていただきます。

さらに平成27年1月までに終身会費・年会費をお納めいただきました方の中から抽選で100名様に各種名城オリジナルグッズを贈らせていただきます。平成27年2月、正副会長による厳正な抽選の上で発送させていただきます。なお、発表は発送をもって代えさせていただきます。



名城ロゴ入り
ダイナモ・マルチライト

LEDライト、携帯電話充電、AM・FMラジオ、サイレンと、さまざまな機能を搭載したマルチライト。手回し充電だけでなく、ソーラー充電、パソコンからのUSB接続充電も可能。充実の多機能で、いざというときにおすすめです。



名城ロゴ入り
クルトガ
シャープペン

年会費の振り込みについて

- 同封の払込用紙を使用して、お近くのゆうちょ銀行・郵便局のどこからでも振り込みできます。
- 同封の払込用紙以外で振り込まれる場合は、必ず住所、氏名、卒業生番号または卒業学部名と卒業年次・年齢をご記入ください。
- 60歳以上(年齢を明記してください)の校友会員には終身会費30,000円以上を選択いただいても結構です。

振込口座

ゆうちょ銀行・郵便局
00870-1-17296 名城大学校友会

※名城カードで年会費を口座振替される方には、同封の払込用紙に「名城カードにより9月引落」の印字があります。

インフォメーション

〈イオンカード〉〈UCSカード〉が好評です!

名城カードにご入会ください。

共通のカードを持つことで校友会と皆さま、あるいは皆さま相互を結び、絆がさらに強くなることを願って〈名城カード〉を作りました。同窓生の輪を広げるために是非〈名城カード〉に入会してください。

お申し込みに関するお問い合わせ先

〈UCSコールセンター〉

愛知 **0587-30-5000**

横浜 **045-345-1100**

営業時間 9:00~17:30

〈イオンクレジットサービス(株)コールセンター〉

中部 **059-353-2100**

9:00~21:00 年中無休

